



2017 年度事業報告書 決算書

1 月通常総会資料

事業年度 自 2017 年 1 月 1 日
至 2017 年 12 月 31 日

公益社団法人 長井青年会議所

1966年、地域を想い、地域の未来を拓く青年経済人が集い、長井青年会議所は発足しました。この想いは脈々と受け継がれ、創立50周年を迎えます。私たちは、創始の想いを礎に、移りゆく時代の中で若さあふれる発想を持って地域発展のための運動を展開してまいりました。明るい豊かな社会の実現のため、この想いはこれからも変わることはありません。

次なる50年の第一歩を踏み出すため、ここに、2015年から2019年までの運動指針を策定いたします。

〈2015 - 2019年度〉 公益社団法人 長井青年会議所 運動指針

幸せを実感できるまちづくり

【未来への責任】

これまでの50年、先人たちのたゆまぬ努力により大きな経済成長を遂げ、私たちの暮らしは豊かになりました。今を生きる私たちは、豊かな50年後を築くために、今できることを常に考え、責任ある行動をしていきます。

【幸せの姿】

家族や地域の姿が年々多様化する中、求められる幸せの姿は多様になっています。未来を担う子どもたちもさまざまな想いをもって育ち、教育の場では、その想いを尊重することが必要となります。これからの社会では、一人ひとりの想いから生まれた夢を叶えられるという、心の豊かさが幸せの姿となっていきます。

【心の豊かさ】

夢を叶えるには一人ひとりの成長が必要です。人は人で磨かれるというように、より多くの人と出会い、その人々の想いに触れることで心が豊かになり、成長することができます。また、人の想いを尊重し共感する心は、現実との触れ合いによって身につくものです。多様な想いが行き交う中、実体験を通じて心を豊かにしていくことが求められます。

【幸せの実感】

地方に住む私たちが豊かさを実感するためには、このまちの魅力を再認識していくことが必要です。長井西置賜ならではの特色ある地域資源を明確に再認識して、その魅力を発信し、住みたいと思われる魅力あるまちとなることで、ここに住み暮らす私たちが誇りを持ち、幸せを実感することができます。

【私たちの運動】

私たちは、心豊かで魅力あるまちを創造し、このまちに関わるすべての人々が幸せを実感できることをめざしていきます。そのために、私たちは地域社会を牽引する存在であり続けなければなりません。私たちだからこそできる運動を率先して展開し、幸せを実感できるまちを実現していきます。

2017年度スローガン

公益社団法人 長井青年会議所 2017年度 スローガン

意思ある行動で道を拓く！
～喜びと感動ある未来のために～

公益社団法人 日本青年会議所 2017年度 スローガン

自己成長を求め「日本道」を歩もう

「日本を変えるのはオレたちだ！！」

公益社団法人 日本青年会議所 東北地区協議会
2017年度 スローガン

一期一会の覚悟

東北を変えるのはオレたちだ！！

公益社団法人 日本青年会議所 東北地区 山形ブロック協議会
2017年度 スローガン

一期一会の覚悟

やまがたを変えるのはオレたちだ！！



所 感

公益社団法人長井青年会議所 第 52 代理事長 樋口 和哉

今年度を振り返るにあたり、私の器以上の理事長という職をお預かりし、これまで感じ得たことの無いくらい足早に過ぎ去る日々のなかで、本当に多くの気付きや学びを得ることが出来た一年間であったと今強く感じます。これも一重にメンバー皆様方の御支えと御尽力の賜物であります。同志である皆様に心からの感謝と御礼を申し上げます。

今年度は一委員会、会議体、事務局からなる組織運営で長井青年会議所の継続事業である「みんなで灯そう夢灯り」や「ながい寺子屋」、子を持つ親を対象に子ども達の生活習慣の改善を基軸とした「眠育」講演会の実施をはじめ、その他様々な事業や例会を多くの他団体や協力者の御支援と御協力の下、運動を展開することが出来ました。これからも地域が抱える現状や課題としっかりと向き合い「明るい豊かな社会の実現」に向け真摯に取り組み続けていかなくてはならないと考えます。

2017年度、基本理念に掲げた「意志ある行動で道を拓く!」。この基本理念は個々が為すべき事、皆一丸となり取り組むべき事を確固たる意志を持ち行動して未来を切り拓いていくぞ。という想いを込め掲げました。そのような中で私自身、長井青年会議所の理事長としてのあるべき姿を目指し、積極果敢に会員を力強く牽引出来たのか、会員拡大や行動ひとつ一つにとりましても客観的に判断すれば、まだまだ力不足であったと痛感しています。「組織」とは、その組織を率いるリーダーの心を映し出す「鏡」に他ならない。という言葉があるように、身近な存在であるメンバーの意識も変えられないようであれば、組織や地域、そこに住まう人々の意識も変えられません。今の自分があるのは過去の自分の結果でしかない。当然ながら過去に戻ることは出来ない。未来をより良いものにして価値ある人生を送りたければ、自分自身の意識を変え、今この瞬間を誰よりも懸命になり努力するしかない。私はこの青年会議所という団体を通じて、深く学ばせていただくことが出来ました。

最後になりますが、今、改めて一年間を振り返り長井青年会議所理事長という二度とない時間を経験させていただいたこと、尊い時間を共にしたメンバーの皆様、関わっていただいた全ての皆様に感謝申し上げます、私の所感と致します。ありがとうございました。

所 感

副理事長 小笠原 信吾

2016 年 8 月。私は、卒業年度に副理事長という大役を仰せつかることとなり、力不足ではなかろうか、私に大役が務まるのだろうかと思い悩みました。しかしながら、思い返せば、2013 は椎名先輩、2015 は小関弾先輩、2016 は大竹貴之先輩と、卒業年度に副理事長を立派につとめあげられた諸先輩方の背中を見続けてきたのでした。そのため、私もやり遂げなければならないと思い、力不足であったとしても、と、この大役をお受けすることとしました。

予定者段階も含めれば 15 ヶ月になります。いろいろなことがありました。割り振られた事業を途中で放り投げることも考えました。野球大会が雨で中止にならないだろうか、不埒なことも考えたこともありました（1 日だけ中止になり、その日は仕事に打ち込みました）。10 月上旬には、本業が忙しくなったところ、ちょうど担当する事業 2 つと理事会とが重なってしまい、家に帰れない日も続いていました。やはり力不足だったのだと思います。

しかしながら、社会福祉協議会との橋渡しに尽力された担当理事である船山裕紀くん、寺子屋の企画を無理矢理当てつけられても頑張れた副委員長である影山孝史くんをはじめとする委員の方々に支えられ、なんとか 1 年を終えることができ、感謝と安堵をしております。

私は先に挙げさせていただいた偉大な諸先輩方に及びもしません。しかしながら、私のような人間でも副理事長が務まるのだ、能力よりも頑張りや周囲の支えが大事なのだということは、情けないことではありますが、後輩となる現役メンバーに見せることが出来たのだと思います。この場を借りて感謝申し上げます。

2018 の副理事長となるであろう船山裕紀くんと齋藤圭央くんとはじめとする、未来の副理事長たちがこの副理事長所感を読むときがあるでしょう、そのときは、過去にこんな副理事長もいたのだ、自分はいったんやりやれたのだと感じ取ってください。そして、有能な君たちのことですから、もっと君たちの力に見合った大きな役職を担ってくださいと、分不相応な上から目線の遺言を残し、副理事長所感としたいと思っています。

所 感

夢灯特別会議議長 板垣 洋一

一年間の夢灯特別会議の活動に対しまして、まずは協力いただきました皆様方に感謝いたします。有り難うございました。

当会議体は夢灯事業に特化した活動を行ってきたわけですが、2017 年度は新設された長井道の駅の協力も仰ぎながら開催させていただきました。初めての事でしたので中々大きな成果には繋げられませんでした、今後の事業の幅を拓ける為には貴重な試みであったと思います。

2018 年度は 10 年目の夢灯という事で、是非とも次世代へ繋がるような事業にしていきたいと思います。

議員はじめ、特に副議長のお二人、本当にお疲れ様でした。メンバーの皆様にも改めて感謝

しております。有り難うございました。

所 感

専務理事 齋藤 憲幸

本年は専務理事という重役を拝命し、これまでにないプレッシャーを感じながらスタートした一年でした。それだけにこの一年で得た経験はとても掛け替えのないものとなりました。このような機会をいただけたことに感謝申し上げます。

樋口理事長の傍で様々な、人、場所、機会との出会いがあり、私にとって大変貴重な経験となりました。人は人で磨かれるという言葉があるように、そういった様々な出会いが自分を磨いてくれたと思っております。その一方で、組織の運営を総括する役職でありながら、自分の未熟さからの指導不足によりご迷惑をお掛けしてしまったことは、大変反省しております。申し訳ございませんでした。そんな私を支えてくれた事務局メンバーの皆様には感謝の言葉しかありません。一年間ありがとうございました。この経験もしっかりと次に繋げられるよう精進して参ります。

長井青年会議所の皆様、一年間ご協力を賜り誠にありがとうございました。

【2017 年度 常任理事会・理事役員会議 出席状況】

No	役職名	理事	臨時	第2回		第3回		第4回		第5回		第6回		第7回		第8回		第9回		第10回		第11回		第12回		決算理事会	
			理事	常任	理事	常任	理事	常任	理事	常任	理事	常任	理事	常任	理事	常任	理事	常任	理事	常任	理事	常任	理事	常任	理事	常任	理事
1	理 事 長	樋 口 和 哉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	直 前 理 事 長	井 上 典 嗣	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	監 事	齋 藤 繁 喜	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	×	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	×	△	○
4	副 理 事 長	小 笠 原 信 吾	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
5	議 長	板 垣 洋 一	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×
6	専 務 理 事	齋 藤 憲 幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	まちみらい委員会 担当理事	船 山 裕 紀	○	△	○	△	○	△	×	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	×	△	○	△	○
8	まちみらい委員会 委員長	川 合 直 仁	○	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×
9	夢灯特別会議 副議長	梅 津 壮 一 郎	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○
10	夢灯特別会議 副議長	齋 藤 圭 央	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○
11	事 務 局 長	小 関 幸 一	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	×	△	○	△	○	△	○	○
12	事 務 局 次 長	大 泉 紀 也	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	×	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○

【理事役員会報告】

会議名	期日と場所	議題	出席者
第1回理事予定者会議	2016年9月27日（火） J C ルーム	討議事項 1. 理事長所信（案）について 協議事項 1. 2017年度 基本理念・基本方針・重点事業（案）について 2. 2017年度 職務分掌（案）について 3. 2017年度 組織図（案）について 4. 2017年度 基本運営（案）について	10名
第2回理事予定者会議	2016年10月24日（月） J C ルーム	協議事項 1. 2017年度 基本理念・基本方針・重点事業（案）について 2. 2017年度 職務分掌（案）について 3. 2017年度 組織図（案）について 4. 2017年度 基本運営（案）について 5. 2017年度 基本計画書について 6. 2017年度 公式スケジュール（案）について 審議事項 1. 2017年度 基本理念・基本方針・重点事業（案）について 2. 2017年度 職務分掌（案）について 3. 2017年度 基本運営（案）について	9名
第3回理事予定者会議	2016年11月15日（火） J C ルーム	協議事項 1. 2017年度 組織図（案）について 2. 2017年度 基本計画書について 3. 新春賀詞交歓会について(夢灯特別会議) 4. ホームページ運営について（事務局） 5. 2017年度当初予算（案）について（事務局） 6. 2017年度公式スケジュール（案）について（事務局） 7. LOMスローガンについて(事務局) 審議事項 1. 2017年度 組織図（案）について	10名
第4回理事予定者会議	2016年11月29日（火） J C ルーム	討議事項 1. 2017年度 組織図（案）について（事務局） 協議事項 1. 2017年度 基本計画書について 2. 新春賀詞交歓会について(夢灯特別会議) 3. 2月例会障がい者セミナー（日時・場所）について（まちみらい委員会） 4. 3月例会他団体交流会（日時・場所）について（夢灯特別会議） 5. ホームページ運営について（事務局） 6. 2017年度当初予算（案）について（事務局） 7. 2017年度公式スケジュール（案）について（事務局） 8. LOMスローガンについて(事務局) 審議事項 1. 2017年度 基本計画書について 2. 新春賀詞交歓会について(夢灯特別会議) 3. 2月例会障がい者セミナー（日時・場所）について（まちみらい委員会） 4. 3月例会他団体交流会（日時・場所）について（夢灯特別会議） 5. ホームページ運営について（事務局） 6. 2017年度当初予算（案）について（事務局） 7. 2017年度公式スケジュール（案）について（事務局） 8. LOMスローガンについて(事務局)	10名
臨時理事会	2017年1月30日（月） タスパークホテル アゼリア	協議事項 1. 2017年度理事長選定の件 2. 2017年度副理事長及び専務理事選定の件 3. 2017年度理事職(案)組織図(案)について 審議事項 1. 2017年度理事長選定の件 2. 2017年度副理事長及び専務理事選定の件 3. 2017年度理事職(案)組織図(案)について	10名

第2回理事役員会議	2017年2月2日（木） J C ルーム	協議事項 1.2月例会障がい者セミナーについて（まちみらい委員会） 2.3月例会他団体交流会について（夢灯特別会議） 3.4月例会会員交流例会について(事務局) 4.小松雄一君入会(正会員)承認について（事務局） 5.渋谷祥平君入会(正会員)承認について（事務局） 6.小松祐一郎君入会(正会員)承認について（事務局） 審議事項 1.2月例会障がい者セミナーについて（まちみらい委員会） 2.3月例会他団体交流会について（夢灯特別会議） 3.小松雄一君入会(正会員)承認について（事務局） 4.渋谷祥平君入会(正会員)承認について（事務局） 5.小松祐一郎君入会(正会員)承認について（事務局）	9名
第3回理事役員会議	2017年3月2日（木） J C ルーム	討議事項 1. 3月例会他団体交流例会について 協議事項 1.第26回JC杯中学野球大会について（まちみらい委員会） 2.みんなで灯そう夢灯について（夢灯特別会議） 3.4月例会会員交流例会について(事務局) 4.個人情報保護方針改定について(事務局) 審議事項 1.みんなで灯そう夢灯について（夢灯特別会議） 2. 4月例会会員交流例会について(事務局)	7名
第4回理事役員会議	2017年4月6日（木） J C ルーム	協議事項 1.第26回JC杯中学野球大会について（まちみらい委員会） 2.長井駅周辺整備事業について（まちみらい委員会） 3.ながいOMOIYARIプロジェクトについて（まちみらい委員会） 4.個人情報保護方針改定について(事務局) 5.広報誌「あゆみ」について（事務局） 審議事項 1.第26回JC杯中学野球大会について（まちみらい委員会） 2.長井駅周辺整備事業（対外配布資料）について（まちみらい委員会） 3.ながいOMOIYARIプロジェクト（対外配布資料）について（まちみらい委員会） 4.個人情報保護方針改定について(事務局)	8名
第5回理事役員会議	2017年5月8日（月） J C ルーム	協議事項 1.長井駅周辺整備事業について（まちみらい委員会） 2.ながいOMOIYARIプロジェクト（メンバー案内文及び全体）について（まちみらい委員会） 3.眼育に関する講演会について（まちみらい委員会） 4.地域活性化事業「みんなで灯そう夢灯」について(夢灯特別会議) 5.新春賀詞交歓会補正予算について(夢灯特別会議) 6.新春賀詞交歓会事業報告について(夢灯特別会議) 7.広報誌「あゆみ」について（事務局） 審議事項 1.長井駅周辺整備事業について（まちみらい委員会） 2.ながいOMOIYARIプロジェクト（メンバー案内文及び全体）について（まちみらい委員会） 3.地域活性化事業「みんなで灯そう夢灯」（広報、ランタン用紙）について(夢灯特別会議) 4.新春賀詞交歓会補正予算について(夢灯特別会議) 5.新春賀詞交歓会事業報告について(夢灯特別会議)	9名
第6回理事役員会議	2017年6月1日（木） J C ルーム	協議事項 1.地域活性化事業「みんなで灯そう夢灯」について(夢灯特別会議) 2.公式スケジュール変更について(事務局) 3.7月例会会員拡大例会について(事務局) 審議事項 1.地域活性化事業「みんなで灯そう夢灯」（実施プログラム）について(夢灯特別会議) 2.公式スケジュール変更（全体）について(事務局)	9名

第7回理事役員会議	2017年度7月6日（木） J C ルーム	協議事項 1.子どもたちのカラダリズム講演会について（まちみらい委員会） 2.ながい寺子屋について（まちみらい委員会） 3.ながい OMOIYARIプロジェクト市報掲載文について(まちみらい委員会) 4.納涼パーティーについて（夢灯特別会議） 5.4月例会補正事業予算について（事務局） 6.4月例会事業報告について（事務局） 7.7月例会会員拡大例会について（事務局） 8.定款変更について（事務局） 9.8月通常総会について（事務局） 10.AWARDS JAPAN2017申請について（事務局） 審議事項 1.子どもたちのカラダリズム講演会について（まちみらい委員会） 2.ながい OMOIYARIプロジェクト市報掲載文について(まちみらい委員会) 3.納涼パーティーについて（夢灯特別会議） 4.7月例会会員拡大例会について（事務局） 5.定款変更について（事務局） 6.8月通常総会（日時・場所・案内文）について（事務局） 7.AWARDS JAPAN2017エントリーについて（事務局）	7名
第8回理事役員会議	2017年8月3日（木） J C ルーム	協議事項 1.子どもたちのカラダリズム講演会について（まちみらい委員会） 2.第26回JC杯中学野球大会(一年生大会)(開催の是非及び日程)について（まちみらい委員会） 3.ながい寺子屋について（まちみらい委員会） 4.納涼パーティーについて（夢灯特別会議） 5.4月例会会員交流例会補正事業予算について（事務局） 6.4月例会会員交流例会事業報告について（事務局） 7.YAMAGATA AWARDS 2017申請について(事務局) 8.丸山昂君入会(仮会員)承認について(事務局) 9.8月補正予算書について（事務局） 10.定款変更について（事務局） 11.2018年度理事長候補者選出について（次年度役員選考委員会） 12.2018年度理事候補者選出について（次年度役員選考委員会） 13.8月通常総会について（事務局）	9名
第9回理事役員会議	2017年9月5日（木） J C ルーム	協議事項 1.子どもたちのカラダリズム講演会について（まちみらい委員会） 2.第26回JC杯中学野球大会(一年生大会)について（まちみらい委員会） 3.ながい寺子屋について（まちみらい委員会） 4.広報誌「あゆみ」について（事務局） 5.玉橋恵子君再入会について 6.次年度理事長候補者所信(案)発表例会について（事務局） 審議事項 1.子どもたちのカラダリズム講演会について（まちみらい委員会） 2.第26回JC杯中学野球大会(一年生大会)(開催の是非及び日程)について（まちみらい委員会） 3.ながい寺子屋(チラシ)について（まちみらい委員会） 4.玉橋恵子君再入会について 5.次年度理事長候補者所信(案)発表例会について（事務局）	7名
第10回理事役員会議	2017年10月5日（木） J C ルーム	協議事項 1.ながい寺子屋について（まちみらい委員会） 2.広報誌「あゆみ」について（事務局） 3.置賜4JC合同例会について（事務局） 審議事項 1.ながい寺子屋について（まちみらい委員会） 2.置賜4JC合同例会について（事務局）	7名

第11回理事役員会議	2017年11月2日（木） ＪＣルーム	協議事項 1.地域活性化事業「みんなで灯そう夢灯」(補正事業予算書)について（夢灯特別会議） 2.地域活性化事業「みんなで灯そう夢灯」(事業報告決算書)について（夢灯特別会議） 3.7月例会会員拡大例会事業報告について(事務局) 4.川合直仁君退会について(事務局) 5.影山孝史君退会について(事務局) 6.丸山昂君正会員承認について(事務局) 7.広報誌「あゆみ」について(事務局) 8.12月例会 卒業式について(事務局) 審議事項 1.地域活性化事業「みんなで灯そう夢灯」(補正事業予算書)について（夢灯特別会議） 2.地域活性化事業「みんなで灯そう夢灯」(事業報告決算書)について（夢灯特別会議） 3.7月例会会員拡大例会事業報告について(事務局) 4.川合直仁君退会について(事務局) 5.影山孝史君退会について(事務局) 6.12月例会 卒業式について(事務局)	8名
第12回理事役員会議	2017年12月7日（木） ＪＣルーム	協議事項 1.長井駅周辺整備事業 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 2.長井駅周辺整備事業 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 3.ながいOMOIYARIプロジェクト 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 4.ながいOMOIYARIプロジェクト 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 5.第26回JC杯中学野球大会（一年生大会） 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 6.第26回JC杯中学野球大会（一年生大会） 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 7.講演会 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 8.講演会 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 9.3月例会他団体交流例会 補正事業予算書について（夢灯特別会議） 10.3月例会他団体交流例会 事業報告決算書について（夢灯特別会議） 11.納涼パーティー 事業報告決算書について（夢灯特別会議） 12.丸山昂君正会員承認について（事務局） 13.広報紙「あゆみ」について（事務局） 14.12月例会卒業式について（事務局） 15.12月補正予算書について（事務局） 16. 2018年度基本資料について（2018年度事務局） 17. 2018年度事業計画について（2018年度事務局） 18.新春賀詞交歓会について（2018年度事務局） 19.地域活性化事業 みんなで灯そう夢灯について（2018年度事務局） 20.ホームページ運営について（2018年度事務局） 21.2018年度 当初予算（案）について（2018年度事務局） 22.2018年度 公式スケジュール（案）について（2018年度事務局） 23.2018年度 スローガン（案）について（2018年度事務局） 審議事項 1.長井駅周辺整備事業 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 2.長井駅周辺整備事業 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 3.ながいOMOIYARIプロジェクト 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 4.ながいOMOIYARIプロジェクト 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 5.第26回JC杯中学野球大会（一年生大会） 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 6.第26回JC杯中学野球大会（一年生大会） 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 7.講演会 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 8.講演会 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 9.3月例会他団体交流例会 補正事業予算書について（夢灯特別会議） 10.3月例会他団体交流例会 事業報告決算書について（夢灯特別会議） 11.納涼パーティー 事業報告決算書について（夢灯特別会議） 12.丸山昂君正会員承認について（事務局） 13.広報紙「あゆみ」について（事務局） 14.12月例会卒業式について（事務局） 15.12月補正予算書について（事務局） 16. 2018年度基本資料について（2018年度事務局） 17. 2018年度事業計画について（2018年度事務局） 18.新春賀詞交歓会について（2018年度事務局） 19.地域活性化事業 みんなで灯そう夢灯について（2018年度事務局） 20.ホームページ運営について（2018年度事務局） 21.2018年度 当初予算（案）について（2018年度事務局） 22.2018年度 公式スケジュール（案）について（2018年度事務局） 23.2018年度 スローガン（案）について（2018年度事務局）	8名

決算理事役員会議	2018年1月11日（木） J C ルーム	協議事項 1.2月例会 障がい者セミナー 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 2.2月例会 障がい者セミナー 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 3.第26回J C 杯中学野球大会 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 4.第26回J C 杯中学野球大会 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 5.ながい寺子屋 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 6.ながい寺子屋 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 7.9月例会次年度理事長候補者所信（案）発表例会 補正事業予算書について（事務局） 8.9月例会次年度理事長候補者所信（案）発表例会 事業報告決算書について（事務局） 9.10月例会置賜4J C 合同例会 事業報告決算書について（事務局） 10.12月例会卒業式 補正事業予算書について（事務局） 11.12月例会卒業式 事業報告決算書について（事務局） 12.ホームページ運営 事業報告について（事務局） 13.広報誌あゆみ 補正事業予算書について（事務局） 14.広報誌あゆみ 事業報告について（事務局） 15.監事辞任について（事務局） 16.1月通常総会について（事務局） 17.2017年度決算（案）について（事務局） 審議事項 1.2月例会 障がい者セミナー 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 2.2月例会 障がい者セミナー 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 3.第26回J C 杯中学野球大会 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 4.第26回J C 杯中学野球大会 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 5.ながい寺子屋 補正事業予算書について（まちみらい委員会） 6.ながい寺子屋 事業報告決算書について（まちみらい委員会） 7.9月例会次年度理事長候補者所信（案）発表例会 補正事業予算書について（事務局） 8.9月例会次年度理事長候補者所信（案）発表例会 事業報告決算書について（事務局） 9.10月例会置賜4J C 合同例会 事業報告決算書について（事務局） 10.12月例会卒業式 補正事業予算書について（事務局） 11.12月例会卒業式 事業報告決算書について（事務局） 12.ホームページ運営 事業報告について（事務局） 13.広報誌あゆみ 補正事業予算書について（事務局） 14.広報誌あゆみ 事業報告について（事務局） 15.監事辞任について（事務局） 16.1月通常総会について（事務局） 17.2017年度決算（案）について（事務局）	8名

【会議報告】

会議名	期日	会場	登録者
京都会議	1月19日（木）～ 22日（日）	京都	樋口和哉、齋藤繁喜、齋藤憲幸、齋藤圭央
金沢会議	2月17日（金）～ 19日（日）	金沢	-
A S P A C	6月8日（木）～ 11日（日）	ウランバートル	-
サマーコンファレンス	7月22日（土）～ 23日（日）	横浜	樋口和哉、齋藤繁喜、小笠原信吾、齋藤憲幸
J C I 世界会議	11月8日（月）～ 10日（金）	アムステルダム	-

【会員動向】

卒業生 5名	鈴木喜典、齋藤繁喜、那須丈雄、小笠原信吾、井上 真
入会者 2名	玉橋恵子、丸山 昂
休会者 0名	
退会者 2名	川合直仁、影山孝史

【総会報告】

総会種類	日時	場所	議案
1月通常総会	1月30日(月) 19:00～	タスパークホテル アゼリア	第1号議案 2016年度決算(案)承認の件 第2号議案 2017年度理事役員選任の件
8月通常総会	8月24日(木) 18:00～	グランパリス パーティリゾート	第1号議案 2018年度理事予定者承認の件 第2号議案 2018年度理事長候補者承認の件 第3号議案 2018年度監事予定者承認の件 第4号議案 定款変更承認の件

【大会報告】

大会名	期日	会場	登録者
ブロック大会 やまのべ大会	6月24日(土)～ 25日(日)	山辺町・中山町	樋口和哉、井上典嗣、齋藤繁喜、 小笠原信吾、板垣洋一、齋藤憲 幸、梅津壮一郎、齋藤圭央、小 関幸一、大泉紀也、影山孝史、 小林和正、小松祐一郎
東北青年フォーラム in 奥州	9月1日(金)～3 日(日)	岩手県奥州市	樋口和哉、齋藤繁喜、齋藤憲幸、 梅津壮一郎、小関幸一
全国大会埼玉中央大 会	9月28日(木)～ 10月1日(日)	埼玉県大宮市	樋口和哉、井上典嗣、小笠原信 吾、齋藤憲幸、梅津壮一郎、齋 藤圭央、小関幸一、鈴木喜典、 小松祐一郎

【祝 事】

周年事業名	期日	場所	出席者
寒河江 J C 50 周年	4 月 22 日 (土)	寒河江市	樋口和哉、井上典嗣、小笠原信吾、板垣洋一、齋藤憲幸、梅津壮一郎、齋藤圭央、大泉紀也
庄内中央 J C 35 周年	5 月 26 日 (金)	庄内町	樋口和哉、齋藤繁喜、板垣洋一、齋藤憲幸
山形ブロック協議会 50 周年	10 月 25 日 (水)	山形市	樋口和哉、齋藤繁喜、小笠原信吾、板垣洋一、齋藤憲幸

【例会報告】

例会	期日	会場	主管	内 容
1 月例会	1 月 30 日 (月)	タスパークホテル アゼリア	2016 年度 事務局	第 1 号議案 2016 年度決算 (案) 承認の件 第 2 号議案 2017 年度理事役員選任の件
2 月例会	2 月 16 日 (木)	置賜生涯学習プラ ザ	まちみら い委員会	障がい者セミナー
3 月例会	3 月 28 日 (火)	タスパークホテル アイリス	夢灯特別 会議	他団体交流例会
4 月例会	4 月 19 日 (水)	パレス松風	事務局	会員交流例会みんなのゴルフ
5 月例会	5 月 18 日 (木)	長井駅	まちみら い委員会	長井駅周辺整備事業
6 月例会	6 月 18 日 (日)	最上川河川緑地公 園	まちみら い委員会	ながい O M O I Y A R I プロジェクト
7 月例会	7 月 25 日 (火)	はぎ苑	事務局	会員拡大例会
8 月例会	8 月 24 日 (木)	グランパリス パーティリゾート	事務局	第 1 号議案 2018 年度理事予定者承認の件 第 2 号議案 2018 年度理事長候補者承認の件 第 3 号議案 2018 年度監事予定者承認の件 第 4 号議案 定款変更承認の件
9 月例会	9 月 21 日 (木)	タスパークホテル ヒュージョン	事務局	次年度理事長候補者所信発表例会
10 月例会	10 月 31 日	シェルターなんよ うホール	事務局	置賜 4 J C 合同例会

11 月例会	11 月 25 日（土）	村山市	事務局	山形ブロック協議会 卒業式
12 月例会	12 月 11 日（月）	グランパリスパー ティリゾート	事務局	卒業式

【事業報告】

事業名	期日	場所	主管
新春賀詞交歓会	1 月 17 日（火）	はぎ苑	夢灯特別会議
第 26 回 J C 杯中学野 球大会	5 月 13 日（土）～14 日（日）	長井南中学校	まちみらい委員会
みんなで灯そう夢灯	6 月 10 日（土）	あやめ公園	夢灯特別会議
納涼パーティー	8 月 24 日（木）	グランパリスパーティ リゾート	夢灯特別会議
子どもたちのカラダリ ズム講演会	10 月 4 日（水）	置賜生涯学習プラザ	まちみらい委員会
J C 杯中学野球大会（1 年生大会）	10 月 7 日（土）	長井南中学校，長井北 中学校	まちみらい委員会
ながい寺子屋	11 月 19 日（日）	飯豊スポーツセンター	まちみらい委員会

【例会出席状況】

	役 職 名	理事	氏 名	1月例会	2月例会	3月例会	4月例会	5月例会	6月例会	7月例会	8月例会	9月例会	10月例会	11月例会	12月例会	出席回数	出席率
1	理 事 長	◆	樋口 和哉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	100%
2	直前理事長	◆	井上 典嗣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	100%
3	監 事		齋藤 繁喜	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	9	75%
4	副理事長	◆	小笠原 信吾	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	11	92%
5	夢灯特別会議議長	◆	板垣 洋一	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	10	83%
6	専務理事	◆	齋藤 憲幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	100%
7	まちみらい委員会担当理事	◆	船山 裕紀	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	9	75%
8	まちみらい委員会委員長	◆	川合 直仁	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3	25%
9	副委員長	◇	影山 孝史	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	6	50%
10			鈴木 喜典	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	100%
11			那須 丈雄	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	4	33%
12			渡部 清隆	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	4	33%
13			飯澤 栄人	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0%
14			小松 雄一		○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	6	50%
15			小松 祐一郎		○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	8	67%
16			玉橋 恵子	○								○	×	×	○	3	25%
17	夢灯特別会議副議長	◆	梅津 壮一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	100%
18	夢灯特別会議副議長	◆	齋藤 圭央	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	11	92%
19			井上 真	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	2	17%
20			飯澤 喜治	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	3	25%
21			吉川 明紀	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	○	3	25%
22			梅津 拓郎	○	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	○	5	42%
23			渋谷 祥平		○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	○	6	50%
24	事務局長	◆	小関 幸一	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	9	75%
25	事務局次長	◇	大泉 紀也	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	9	75%
26	事務局補佐		中川 一聖	○	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×	○	6	50%
27	事務局補佐		遠藤 穰一	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	1	8%
28	事務局補佐		小林 和正	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	11	92%
29			丸山 昂								○	○	○	×	○	4	33%
出席数				21	17	16	17	14	17	14	21	18	16	12	20		
出席率				84%	63%	59%	63%	52%	63%	52%	75%	64%	57%	43%	69%		

公益社団法人長井青年会議所
2017年度 代表理事職務執行報告

理事長

樋口 和哉

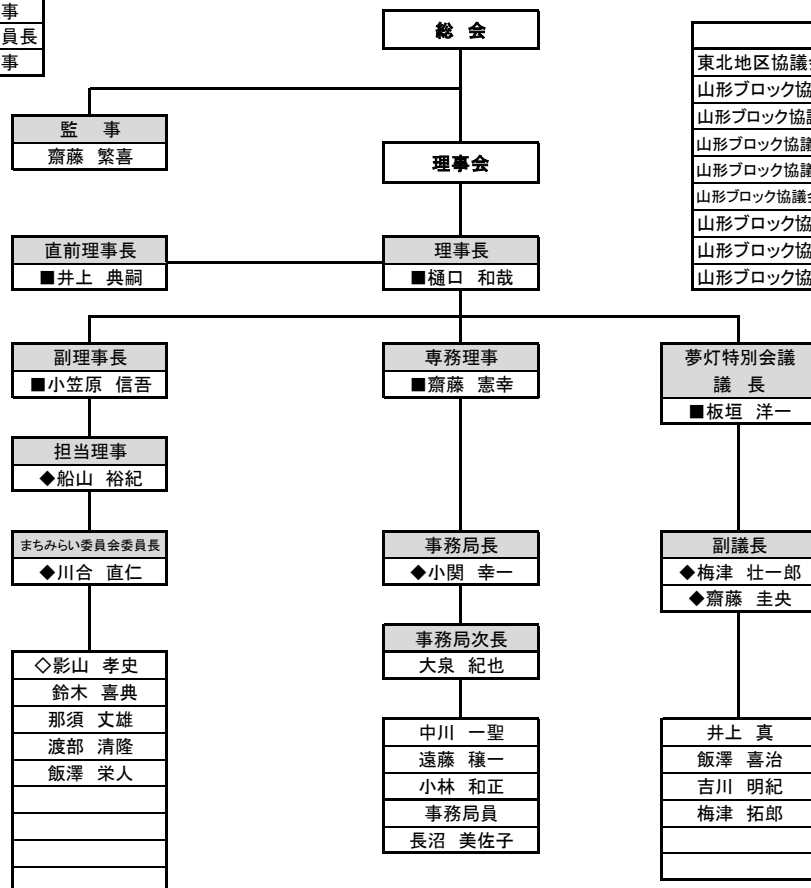
期 日	内 容	場 所	代理出席者
11月13日	山形ブロック協議会 第1回会員会議所候補者会議	村山市	
11月26日	山形ブロック協議会 第2回会員会議所候補者会議	新庄市	
12月2日	東北地区協議会 第1回会員会議所候補者会議	岩手県盛岡市	
12月26日	山形ブロック協議会 17LOM拡大担当者会議	寒河江市	
12月27日	置賜4JC新旧理事長・専務会	高畠町	
1月4日	長井市新春祝賀会	タスパークホテル	
1月11日	飯豊町、白鷹町、長井市各首長と大竹OB会長へ新春のご挨拶	飯豊町役場、白鷹町役場、長井市役所、長井市内	
1月12日	長井商工会議所新春祝賀会	タスパークホテル	
1月13日	小国町長へ新春のご挨拶	小国町役場	
1月14日	フラワー長井線シンボル車両お披露目会	長井駅	
1/20～22	日本青年会議所 京都会議 日本JC総会	京都市 京都国際会議場	
1月21日	UR会新春の集い	交流センターふらり	板垣洋一
1月24日	第1回中央地区地域づくり計画ワークショップ		小笠原信吾
1月25日	長井市民文化会館第1回整備方針検討委員会	長井市教育委員会	
1月26日	山形JC新春賀詞交歓会	山形市 ホテルメトロポリタン山形	
1月27日	ながい雪灯り回廊まつり委員会	タスパークホテル	小笠原信吾
1月28日	第1回会員会議所会議&アカデミー開講式&事業説明会&山形ブロック協議会新春交歓会	村山市	
2月14日	第1回あやめまつり委員会	タスパークホテル	板垣洋一
2月20日	長井市民文化会館第2回整備方針検討委員会	長井市教育委員会	
2月25日	山形ブロック協議会 第2回会員会議所会議&第1回豪傑セミナー	寒河江市	
2月27日	長井市かわまちづくり推進協議会第2回かわ部会	交流センターふらり	
3月7日	国際ソロプチミスト長井 事業	タスパークホテル	
3月15日	日本青年会議所2017年度会頭東北地区公式訪問	山形市 ホテルメトロポリタン山形	
3月17日	まちづくり青少年育成市民会議 理事会	長井市教育委員会	小笠原信吾
3月21日	長井市かわまちづくり推進協議会第3回かわ部会	交流センターふらり	
3月22日	長井市民文化会館第3回整備方針検討委員会	長井市教育委員会	
3月23日	置賜4JC理事長・専務会	高畠町	
3月25日	日本青年会議所 第154回総会&理事長サミット	東京都	
3月26日	山形ブロック協議会 第3回会員会議所会議	東京都	
4月16日	長井ライオンズクラブ結成50周年記念式典並びに記念祝賀会	タスパークホテル	
4月22日	寒河江JC50周年記念式典・祝賀会	寒河江市	
4月23日	山形ブロック協議会 憲法事業	山形市	
4月27日	青年団体連絡協議会 役員会	喜美乃屋	
4月29日	山形ブロック協議会 公開委員会	山辺町	
4月29日	山形ブロック協議会 第4回会員会議所会議	山辺町	
5月8日	長井市観光協会 理事会	タスパークホテル	
5月9日	長井市中心市街地活性化協議会	タスパークホテル	
5月9日	青年団体連絡協議会 運営委員会	教育委員会	
5月19日	長井市防犯協会総会	長井市民文化会館	
5月26日	長井市観光協会 総会	はぎ苑	小笠原信吾
5月26日	庄内中央JC35周年記念式典・祝賀会	庄内町	
5月27日	山形ブロック協議会 第5回会員会議所会議	山形市	

5月27日	17LOM理事長・専務会	山形市	
5月30日	フラワー長井線利用拡大協議会 総会	タスパークホテル	
6月2日	第1回青少年育成団体情報交換会	長井市教育委員会	
6月3日	あやめ公園除草作業	あやめ公園	
6月4日	山形ブロック協議会JCカップU11	酒田市	
6月19日	長井市景観審議会	保健センター	
6月23日	福祉まつり実行委員会	長井市社会福祉協議会	
6月24日	山形ブロック協議会 第6回会員会議所会議	山辺町	
6/24～25	第50回山形ブロック大会やまのべ大会	山辺町	
6月27日	親和会 総会	酒楽	
6月30日	山形鉄道株主総会	長井市置賜総合支庁西庁舎	
7月6日	長井市災害ボランティアセンター連絡会	長井市民文化会館	影山孝史
7月7日	商工会議所青年部県連大会	タスパークホテル	
7月7日	社会を明るくする運動長井大会	生涯学習プラザ	齋藤憲幸
7月7日	ミズベリングプロジェクト	川のみなと長井	齋藤憲幸
7月12日	置賜4JC理事長・専務会	米沢市	
7月14日	商工会議所情報サービス部会総会	タスパークホテル	
7月15日	勤労者青少年ホーム夏まつり	交流センターふらり	井上典嗣
7月21日	山形ブロック協議会 第7回会員会議所会議	横浜市	
7/22～23	サマーコンファレンス2017	横浜市パシフィコ横浜	
7月29日	青年団体連絡協議会お天気まつり	はぎ苑	
8月5日	ながい水まつり	最上川河川緑地公園	
8月11日	日本青年会議所 東北6県一斉開催日の丸チャリティーラン	最上川河川緑地公園	
8月21日	山形ブロック協議会未来ビジョン2017検討会議	東根市	
8月29日	第1回「眠育」についての事前打合せ	長井市教育委員会	
8月31日	長井市PTA連合会・長井法人会・長井JC次年度開催合同事業打合せ	タスパークホテル	
9/2～3	東北地区協議会ゼミナール委員会閉校式、青年フォーラム	岩手県奥州市	
9月13日	山形ブロック協議会 第8回役員会議	長井市民文化会館	
9月19日	第3回放課後子どもプラン指導者研修会兼第2回家庭教育支援フォーラム	山形市	
9月23日	山形ブロック協議会第8回 会員会議所会議	米沢市	
9月23日	山形ブロック協議会 第3回豪傑セミナー	米沢市	
9月23日	長井市福祉まつり	生涯学習プラザ	
9月25日	置賜4JC理事長・専務会	長井市	
9月28日	第2回「眠育」についての事前打合せ	長井市教育委員会	
9/29～10/1	日本青年会議所全国大会埼玉中央大会 日本JC総会	埼玉県さいたま市	
10月1日	長井市防災訓練	長井小学校	小林和正
10月2日	芒種会	そば処丸万	
10月13日	山形県内3団体トップ集会	天童市	
10月14日	長井市千人いも煮会	長井市栄町駐車場	
10月15日	衆議院選挙期日前投票立会人	タスパークホテル	
10月16日	平成30年度長井法人会社会貢献事業検討委員会	タスパークホテル	
10月25日	山形ブロック協議会 設立50周年記念祝賀会	山形市	
10月28日	山形ブロック協議会 第9回会員会議所会議・アカデミー委員会閉講式	新庄市	
10月30日	第2回長井市役所新庁舎検討委員会	長井市役所	
11月2日	長井市観光協会合同事業報告会・反省検討会	はぎ苑	齋藤圭央

11月9日	平成30年度長井法人会社会貢献事業 第2回検討委員会	タスパークホテル	
11月14日	山形ブロック協議会2018年度会長予定者恩田健次君を励ます会	鶴岡市	
11月25日	山形ブロック協議会 第10回会員会議所会議、卒業式	大石田町・村山市	
11月26日	小松祐一郎君御尊父様告別式	ナウエルホール長井	
12月2日	東北地区協議会第2回会員会議所会議、東北地区協議会卒業式	福島県福島市	
12月2日	長井市青年団体連絡協議会 交流会	交流センターふらり	齋藤憲幸
12月13日	第3回長井市役所新庁舎検討委員会	交流センターふらり	
12月15日	長井市振興審議会 第1回振興審議会	交流センターふらり	
12月18日	置賜4JC理事長・専務会（新旧）	南陽市	
12月19日	長井市かわまちづくり推進協議会 第1回かわ部会	長井市民文化会館	
12月22日	第1回長井市男女共同参画推進審議会	保健センター	
12月26日	平成30年度長井法人会社会貢献事業 第3回検討委員会	タスパークホテル	

公益社団法人長井青年会議所 2017年度 組織図

■は常任理事
◆は理事
◇は副委員長
○は幹事



2017年度 出向者(案)		
東北地区協議会	ゼミナール委員会 委員	梅津 壮一郎
山形ブロック協議会	監査担当役員	齋藤 繁喜
山形ブロック協議会	地域経済連携委員会 委員	梅津 壮一郎
山形ブロック協議会	当事者意識醸成委員会 委員	大泉 紀也
山形ブロック協議会	ブロック大会運営委員会 委員	小林 和正
山形ブロック協議会	やまがた協働運動実践委員会 委員	影山 孝史
山形ブロック協議会	アカデミー委員会 委員	小松 雄一
山形ブロック協議会	アカデミー委員会 委員	小松 祐一郎
山形ブロック協議会	アカデミー委員会 委員	渋谷 祥平

まちみらい委員会 事業報告書

●担当副理事長 小笠原信吾 ●担当理事 船山裕紀 ●委員長 川合直仁 ●副委員長 影山孝史
●幹事 鈴木喜典 ●委員 那須丈雄 ●委員 渡部清隆 ●委員 飯澤栄人 ●委員 小松雄一
●委員 小松祐一郎 ●委員 玉橋恵子

副理事長所感

まちのみらいをつくるタイミングはいつでしょうか。
みらいを今つくる必要があるのでしょうか。

将来何が起こるか誰もわかりません。いまと異なる価値観がまちを覆っているのかもしれない。

いま、私達の考えていること。それは、みらいの世界では通用しないかもしれません。

いま、良かれと思って作った何かが、将来、負の遺産になるかもしれません。

現実には、私達のまちには過去の負の遺産があります。それが何かを知っています。

そうであれば、そのとき、そのとき、状況に応じてまちを作っていくべきであるのかもしれない。

何もしないのが賢いのかもしれません。

しかしながら、私達は、過去の人々が切り捨ててきたこと、それが現在の問題を惹起していることも知っています。人口減少は、親や地域の人々が結婚の世話をやめたから発生していること。就職問題は、学校が就職斡旋を切り捨てたから発生していること。それは紛れもない事実です。

何をすべきか、何をすべきでないか。それは、やってみてはじめてわかることだと思います。

幸い、私達が所属する団体は、それほど大きい影響力を備えてはいません。大きくないがゆえにできることもあります。失敗して、これはすべきではないな、とわかることもあります。

当委員会は、今年度、いくつかの社会実験を企画・運営しました。それらの社会実験について、どのように受け止められたかはわかりません。全て失敗したのかもしれませんが、しかし、失敗に終わったとしても、これからすべきことのスクリーニングという意味はあります。

それが失敗できる団体の存在意義だと考えます。

当年度は、そのような実験ができました。

願わくば、来年度以降も、お仕着せの事業ではなく、大胆な社会実験を続けていただければ。

2月例会 障がい者セミナー

1.事業概要：

障害当事者という視点から障害とは何か。日々の生活の中で様々な不便さ、生きにくさを抱えている人は多く、また気がつかないことが多くある。お互いに違いを認め合い、支えあい、暮らしやすい街づくりのために何ができるか現状や関わり方を教えていただいた。その後、車いすに乗り会場や館内を移動したりする。また、アイマスクをし白杖を持ち同様に疑似体験することにより、障がい者の気持ちを学んだ。その体験の中から障がい者の普段の生活の中で、どのようなことが困難になるのかを知り、触れ合い、気を付けている事を学んだ。今後接する機会がある時に、どのような事ができるのか考えた。

2.実施日時： 2月16日（木） 18:30～21:00

3.実施場所・会場：生涯学習プラザ 大研修室

4.事業対象者

長井青年会議所メンバー

5.参加者募集方法

案内文、メール、LINE

6.決算総額：¥4,510

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(5名)、その他メンバー：(12名)

◆外部

サポートセンター置賜 平間みゆき様：(1名)

長井市社会福祉協議会：(1名)

8.外部協力団体及び協力種別

〔協力〕長井市社会福祉協議会

9.実施プログラム

18:00 委員会メンバー集合

- 18:15 受付開始
- 18:30 例会セレモニー
- 18:40 開会・趣旨説明
- 18:41 平間みゆき様より講演
- 19:41 疑似体験準備
- 19:45 社会福祉協議会様による疑似体験
- 20:30 平間様・社協様より講評
- 20:35 監事講評
- 20:40 閉会
- 20:41 解散・撤収作業

10.引き継ぎ事項

- ・予算を精査して下さい。

11.各担当者所見

◆担当理事：船山 裕紀

障がい者に接する気持ちはみなさんおありですが、実際にどのように接するか意外と知られていません。このまちに暮らす者として、接し方を学ぶことができ、とても素晴らしい例会になったと思います。皆様のご協力ありがとうございました。

◆副理事長：小笠原 信吾

私が幼少のころ、ニュースステーションというテレビ番組内において、I O Cがパラリンピックを始めたとのニュースが報道されていました。幼少であったために詳しいことはわかりませんでしたが、そういうものもあってもいいよね、と感じた記憶があります。また、このころ、国も地方公共団体も、パラリンピックには目を向けていなかったように思います。しかし、現代は、当時とは異なり、パラリンピックに社会的な注目が向けられるようになっております。ノーマライゼーションは当然のことだと認識されるに至っております。その考え方が社会全体のコンセンサスを得るに足るだけの説得力を有していた、ということです。もちろん、その背景には人口減少及びこれに伴って消費の主体数を増やしたいという国・地方公共団体のご都合があることを見逃してはいけません。

社会の変革は、民間において発生した諸現象の中から発生します。諸現象のうち一過性に終わることなく、様々な主体からもまれて生き残ったものが、国・地方公

共団体・大企業などに採用され、社会全体に浸透する仕組みです。もちろん、一過性に終わったものもあるでしょう。一過性にすら達しなかったものもあるでしょう。しかしながら、ノーマライゼーションという現象に接するとき、私達は、生き残った現象の説得力・たくましさを感じることができます。

今後、当青年会議所において、様々な事業＝現象が生み出されていきます。その中には、一過性に終わるものもあるでしょう。このまちに根付くものもあるでしょう。その違いは何か。本事業を通じて、その違いを感じ取っていただければ幸いです。また、羊頭狗肉ではなく本気で社会の変革を望むのであれば、その違いを感じ取っていただく他はありません。また、上程された諸議案に対する意見は、社会全体のコンセンサスを得られるか否かというような大局的な観点から出されてもよいのかもしれない。

第26回 JC 杯中学野球大会（春季）

1.事業概要

地域の中学校に参加を呼びかけ、学校対抗のトーナメント戦を行った。

2.実施日時：平成29年5月14日(日)

3.実施場所・会場：長井南中学校グラウンド、長井北中学校グラウンド

4.事業対象者

長井市、西置賜地域の野球部に所属する中学生。

5.参加者募集方法

長井市、西置賜地域の中学校4校に案内を送付した。

6.決算総額：¥43,532

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(4名)、その他メンバー：(6名)

◆外部

中学生：(70名)

8.外部協力団体及び協力種別

〔共催〕長井市野球連盟

〔協力〕西置賜地区中体連

〔主管〕西置賜地区中学校体育連盟野球専門部

〔協賛〕榊末広スクール・スポーツ部門

9.実施プログラム

5月13日(土) 雨天中止

5月14日(日)

05:30 天候判断

07:30 メンバー集合 設営

08:00 監督会議

08:30 開会式(司会 影山孝史)

09:00 第一試合 長井北中 対 長井南中

10:00 理事長 賞状に署名

10:40 第二試合 白鷹中 対 小国中

12:40 決勝戦 長井南中 対 白鷹中

13:30 三位決定戦 長井北中 対 小国中

15:00 閉会式(司会 影山孝史)

撤収

10. 引き継ぎ事項

- ・開催日につき、日曜日は部活動ができなくなっています。JC側が何も言わないと中学校主導になります。
- ・生徒の野球大会の運営方法は、やり方があります。JCメンバーに限らず、スポ少に入団している子の親御さん達にいろいろ教えて貰って下さい。
- ・長井工業高校横の球場の管理者は長井市です。予約するときは長井市に電話して下さい。
- ・公式試合球はM球です。まだ、学校側も買いそろえていないと予想されるので、優勝賞品としてM球セットというのもありえます。
- ・各中学校には、それぞれ資格をもつ審判員とのつながりがあるようです。公式審判員の手配は相談してみてください。
- ・検証方法として聞き取り調査をする場合、閉会式の後、数人で一斉に聞き取ってください。
- ・来年度は、中体連の副会長が梅津校長から交代する予定です。

11.各担当者所見

◆担当理事：船山 裕紀

今年はゴールデンウィーク開催をやめました。賛否両論ありましたが、カーネーションを賞品とできたことを含めて良かったと思います。第27回以降の開催は未定

ですが、今後もこの大会が中学生の心身を成長させることができればいいと思います。ご協力ありがとうございました。

◆副理事長：小笠原 信吾

スポーツをしている生徒たちを支援する保護者達が負担している時間ないしエネルギーは並大抵のものではありません。私達の世代を育てた保護者であれば、弁当を作り、衣類の洗濯をする程度のものであったと聞きます。バットやスパイクも子ども達だけで買いに行った記憶があります。練習場まで、電車とバスを乗り継いで通った記憶があります。しかしながら、現代においては異なります。保護者達は、生徒の送迎・スポ少の見守りなどもしなければなりません。本大会においても、塁審は保護者の役目です。仕事を休む、家事を後回しにすることもあるでしょう。遊びに行きたいとも思うでしょう。下の子の面倒も見なければならいかもしれません。そこをおしての支援はたいへんご苦労と思います。いっそのこと、「野球なんかやめなさい」と言ってしまいたくなるのかもしれません。

本年は、優勝賞品としてカーネーションを準備しました。JC杯の関係者として議案書にはあがりませんが、私達メンバーよりよっぽど生徒達のために、大会のためにご尽力されています。一般的には認識されていることというか、当たり前のことなのですが、不思議と議案書にはあがっていません。逆に、パンフレットを刷ってお金をもらう対象としてみられてきました。しかし、そのご尽力には報いるべきです。このように、視野に入っているけど見えていない人達を見ようとする姿勢、サイレントマジョリティを慮る姿勢も、私達JCメンバーには必要なことなのだと思います。あえて所見に記しました。

第26回JC杯中学野球大会（一年生大会）

1.事業概要

地域の中学校に参加を呼びかけ、学校対抗のトーナメント戦を行った。

2.実施日時：平成29年10月7日（土）8時～15時

3.実施場所・会場：長井南中学校グラウンド、長井北中学校グラウンド

4.事業対象者

長井市、西置賜地域の野球部に所属する中学生。

5.参加者募集方法

長井市、西置賜地域の中学校4校に案内を送付した。6.

決算総額：¥42,000

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(4名)、その他メンバー：(4名)

◆外部

新入会員候補者：(3名)

8.外部協力団体及び協力種別

〔共催〕長井市野球連盟

〔協力〕西置賜地区中体連

〔主管〕西置賜地区中学校体育連盟野球専門部

〔協賛〕榊末広スクール・スポーツ部門

9.実施プログラム

10月7日

6：00 会場にて天候判断

7：30 メンバー集合

7：35 メンバー内説明会

7：40 運営責任者にあいさつ

監督会議・開会式の案内、会場運営確認

参加校顧問にあいさつ

参加料受領、監督会議と開会式案内

審判員にあいさつ

監督会議と開会式の案内、弁当準備の確認

8：00 監督会議

8：10 開会式

選手整列

開会の言葉：青年会議所小笠原副理事長

主催者挨拶：青年会議所樋口理事長

選手宣誓：代表校（長井南中学校）

注意事項連絡・閉会の言葉：運営責任者

（長井南中顧問）

8：30 シートノック（各7分）

9：00 1回戦第1試合開始

11：00 1回戦第2試合開始

13：00 決勝戦及び3位決定戦開始

15：10 閉会式

会場撤収（施設等の確認、備品の確認）

グラウンド担当学校顧問に挨拶

10. 引き継ぎ事項

・開催日につき、日曜日は部活動ができなくなっています。JC側が何も言わないと中学校主導になります。

・生徒の野球大会の運営方法は、やり方があります。JCメンバーに限らず、スポ少に入団している子の親御さん達にいろいろ教えて貰ってください。

・長井工業高校横の球場の管理者は長井市です。予約するときは長井市に電話して下さい。

・公式試合球はM球です。まだ、学校側も買いそろえていないと予想されるので、優勝賞品としてM球セットというのもあります。

・各中学校には、それぞれ資格をもつ審判員とのつながりがあるようです。公式審判員の手配は相談してみてください。

・検証方法として聞き取り調査をする場合、閉会式の後、数人で一斉に聞き取ってください。

・来年度は、中体連の副会長が梅津校長から交代する予定です。

11.各担当者所見

◆担当理事：船山 裕紀

多くのメンバーの皆様に参加、協力いただいたことで無事成功裏に大会を終えることができたこと、心より感謝申し上げます。少しの時間でもと会場に顔を出してただけることは担当理事として非常に嬉しいことです。

開会式と閉会式の時にはJCメンバーが式を仕切ります。大会の運営者として学校、中学生、保護者の皆様に、しっかりした式をするように期待されています。式をしっかり行うことが、地域に根差し活動するJCの姿を見てください。開会式は小松雄一君が司会を務めました。立派でした。

◆副理事長：小笠原 信吾

野球部に所属していた者としては、試合、特に大会の日は気が引き締まる思いになります。大会の日には、ただの練習試合とは異なり、開会式のセレモニーがあり、負けたらだめだというプレッシャーがあり、緊張感が漂っていたように思います。一年生であればなおさらだと

思います。また、ホームベースを踏む瞬間に感じる嬉しさも、よりひとしおなのだろうと思います。そのような機会をもたらす意味は、中学に上がって初めての大会という意味においては、本大会は5月の大会より大きいと感じております。

甲子園を目指す生徒もいるでしょう。技術的に平均未満の子もいるでしょう。しかしながら、部活動は、それぞれの素質や技術レベルに応じ、できなかったことができるようになる、それが一番の教育効果なのだと思います。また、野球も含めてチームで行う部活動（吹奏楽部等の文化系も含みます）は、他のプレーヤーの動きを予測した上でそれに合わせる／合わせないなど、非言語的コミュニケーションを学ぶこともできます。一石二鳥です。しあいとは試し合うと書きますが、普段の練習を通じて培った「できるようになったこと」「非言語的コミュニケーション」を試す場を残すため、5月はともかく、一年生大会は残していただきたいと思います。

長井駅周辺整備事業

1.事業概要

長井駅の花壇植栽と駅周辺の整備を行った。

花壇には、雑草に強い性質を持ち、5月～11月の間花を咲かせるメランボジウムを植栽した。

同時に壁画や周辺の状態を確認し、保全を行った。

2.実施日時：2017年5月18日（木）18時～

3.実施場所・会場：長井駅プラットホーム向い壁画周辺及び主に花壇

4.事業対象者

長井青年会議所メンバー

5.参加者募集方法

メール配信、LINE等

6.決算総額：¥45,494

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(4名)、その他メンバー：(10名)

◆外部

なし

8.外部協力団体及び協力種別

〔協力〕山形鉄道

9.実施プログラム

5月16日

15:00～

メンバーに協力を仰ぎ、9名で堆肥の散布、耕運作業、雑草除去作業を行った

5月18日

17:00 委員会メンバー集合、打ち合わせ

18:00 メンバー集合

例会セレモニー

18:05 作業内容説明

18:10 作業開始

18:20 作業終了

19:00 会員交流

10.引き継ぎ事項

花壇の維持管理はメンバーの協力をいただきながら定期的に行うことが大切です。

参加メンバーが多ければ多いほど作業は短時間で終わります。残りの時間でゴミ拾いや他花壇の手入れなどを行えるかと思いました。

また、事業・壁画について改めて安全性などを考慮し協議すべきと考えます。

11.各担当者所見

◆担当理事：船山 裕紀

事業実施にあたりご協力くださいました皆様、誠にありがとうございました。良好な景観の保全を図ることを目的に行った事業でありましたが、植栽後の手入れが行き届かず気がつけば雑草が生い茂り草刈りを行うなど、事後管理に関して後手に回ってしまいました。植栽後も作業日を決め良好な景観の保全をしっかりと図っていくべきと感じます。

◆副理事長：小笠原 信吾

都会においては鉄道沿線を中心に都市開発が行われていることから、都会に住む者は、移動手段と聞くと最初に鉄道をイメージします。そのため、都会に住む者が旅行をする際にも、まず鉄道による移動を考えます。そのため、都会に住む者にとり、列車のドアが開き、列車からホームに降り立ったときに広がる風景がそのまちの第一印象となっていきます。

はたして、長井駅に降り立った人は、どのような第一印象を抱くのでしょうか。また、ドラマの撮影のため、長井駅に来訪した方々は、どのような第一印象を抱いたのでしょうか。

このような思いから、当青年会議所の諸先輩方は、多額の費用をかけて壁画を作成したに違いありません。そのため、私達現役メンバーは、諸先輩方の思いを引き継ぎ、長井駅周辺整備事業を続けております。

このまちは車社会であり、鉄道沿線ではなく道路を中心とした都市開発がされているため、長井駅の景観を整備することは非効率だと思われるのかもしれませんが。しかしながら、郵便事業等に思いを致すと、このまちにとって必要であるが、非効率なことはいくつもあります。以前は、このような非効率なことを行政が主体となって行っておりましたが、近年は行政にも効率性の観点が導入されておりますことから、これを誰かがやらねばなりません。

本事業は、労力的には楽な方の事業といえます。しかしながら、楽だからいい、のではなく、参加したメンバー全員が以上のような思いを共有し、事業を行うことができたのだと感じましたので、本事業は成功に終わったのではないかと思います。このことに感謝を申し上げるとともに、引き続き環境整備にご協力いただければ幸いと存じます。

ながいOMO I Y A R Iプロジェクト

1.事業概要

フラワーボランティアと山形ブロック協議会が主催する「ふるさとOMO I Y A R I 事業」を同時開催することで、長井西置賜が「ふるさと」であることを再認識し、愛郷心と地域と人をおもいやる心を育む事業を行いました。

フラワーボランティアの内容については、長井市内に店舗を構える花屋さん（花ショップポピー、ムスメヤ花店、花の店文化園、花のササキ）と一緒に植栽する花を検討しました。また、講師としての参加していただき花植えの際の進行をお願いしました。レイアウトや植え方の説明など花屋さん目線でご協力いただき、参加者と

一緒に植栽することで、このまちと人に愛着を持って取り組める内容としました。

その他に OMOIYARI の心を育む内容として、河川緑地公園内のバスケットボールコートのライン引きを昨年に取り続き行いました。中学生や高校生、親子連れなど多くの方々が利用するコートを、地域住民の手で完成させることで郷土愛の醸成を図ることができました。フラワーボランティアとOMO I Y A R I の心を育む事業が未来へとつながる運動となるために、子どもたちや協力団体・地域の各企業に参加を呼びかけました。事業では、参加者と対話しながら「ふるさとOMO I Y A R I プロジェクト」事業についての意見を抽出し、事業後は写真等でビフォー・アフターを「ホームページ」「Facebook」で発信し運動の成果を地域住民に伝えました。花壇の維持管理作業についても撤去までの期間随時行いました。

2.実施日時： 6月18日（日）9：00～11：30

3.実施場所・会場：最上川河川緑地公園

4.事業対象者

長井市内の幼稚園、保育園、児童センター園児とその保護者。

市内の各企業や他団体、地域住民等の一般参加者。

5.参加者募集方法

長井市内の幼稚園、保育園、児童センター、各企業や他団体の方にチラシを配り周知した。一般参加者へ事業参加を促す方法として、市報や長井 JCfacebook での告知をした。

6.決算総額：¥47,151

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(5名)、その他メンバー：(12名)

◆外部

長井市建設課：(1名)

一般参加者：(22名)

園児、保護者、企業、団体等：(5名)

8.外部協力団体及び協力種別

〔共催〕長井市
〔協力〕長井花卉生産組合長井花卉生産組合
〔協力〕平野児童センター
〔協力〕豊田児童センター
〔協力〕致芳児童センター
〔協力〕西根児童センター
〔協力〕伊佐沢児童センター
〔協力〕めぐみ幼稚園
〔協力〕小桜幼稚園
〔協力〕白山保育園
〔協力〕白ゆり保育園
〔協力〕はなぞの保育園
〔協力〕星の子保育園
〔協力〕あおぞら保育園
〔協力〕長井市老人クラブ連合会
〔協力〕長井市社会福祉協議会
〔協力〕白鷹町社会福祉協議会
〔協力〕飯豊町社会福祉協議会
〔協力〕小国町社会福祉協議会
〔協力〕山形銀行長井支店
〔協力〕荘内銀行長井支店
〔協力〕きらやか銀行長井支店
〔協力〕山形中央信用組合
〔協力〕米沢信用金庫
〔協力〕あいおい損保
〔協力〕ムスメヤ花店
〔協力〕花のササキ
〔協力〕花の店文化園
〔協力〕花ショップポピー
〔協力〕㈱山形新聞社長井支社
〔協力〕長井市商工会議所青年部連合会
〔協力〕長井市教育委員会
〔協力〕白鷹町教育委員会
〔協力〕飯豊町教育委員会
〔協力〕小国町教育委員会

9.実施プログラム

8：00 事務局メンバー集合 受付設営

8：15 メンバー集合
8：20 メンバー集合 例会セレモニー
8：30 メンバー集合
グループ打合せ（～8：45）及び受付開始
9：00 一般参加者集合（全行程参加者）
9：05 理事長あいさつ（樋口理事長）
9：07 活動内容説明（影山）
9：12 ①花植え開始
10：00 ②バスケットボールコート白線引き
説明・開始

※参加者にOMO I Y A R I 事業について対話・交流を行った（エンジョイ活動のように予定する）

（メンバーは参加者からOMO I Y A R I 事業についての意見抽出を行い、メールにて集約する。）

10：50 白線引き終了

10：53 コート横テーブルにてアンケートを記入

11：15 完全撤収

随時見回り、草刈を行った。

11月11日完全撤収を行った。

参加者 樋口理事長 齋藤専務 小松祐一郎君 影山

10. 引き継ぎ事項

・同じ内容であれば、園児、保護者への参加募集方法を変更しなければならない。

・企業団体への参加募集は効果的だった。

・除草材をまくのに範囲が広いので2区画を除草した。効果がでるまで見守ったが予想以上に除草できなかった。

花壇も老朽化していたり、フラワーボランティアへの参加者が年々減少している現状を加味して、次回の事業につなげていただきたいと思います。

・ブロックからくる情報（ふるさと OMOIYARI プロジェクトの）を担当委員会やメンバーにわかり易く伝えてほしい。現状のメールでのやり

取りでは不十分だと感じた。

11.各担当者所見

◆副委員長：影山 孝史

前年に引き続きバスケットボールコートライン引きとフラワーボランティアの取り組みにご協力いただきまして誠にありがとうございました。市役所建設課様、関係各所の前向きなご協力を賜りまして幼稚園や保育園、児童センターの児童の皆様と一緒にふるさと OMOIYARI プロジェクトという事業に参加できたことに感謝しております。参加されたかたからは「この事業を広く広げてほしい！」というたのもしいご意見をいただきましたし、バスケットボールコートが完成したら、中高生が集まり、バスケットボールをプレイする姿を見ることができ大変うれしく思っています。また、本年度は弊社でも花壇を担当し、足しげく会場に足を運びました。地域の方とのコミュニケーションをとることも一つの楽しみでした。住みよいまち長井西置賜のために今後もフラワーボランティア、ふるさと OMOIYARI プロジェクトに関わっていきたいと思っております。最後になりますが、10 周年おめでとうございます、担当させていただきましたありがとうございます。

◆副理事長：小笠原 信吾

行政の仕組みを学ぶとき、私がいちばんはじめに教わったことは、一本の橋でした。まちに住む人々が川を渡れなくて困っている。皆でお金と労力を出し合って橋を架ける。橋を架ける主体は行政。お金は税金。労力は労役。本来、行政はそれ単体で存在するのではなく、まちに住む人々が少しずつお金と労力を出して、皆で作りに上げていくものです。地域経営という言葉がありますが、当たり前のことを言っているに過ぎません。消防団の存在が示すように、長井・西置賜においては、その気風が消えてはおりません。しかしながら、現代的な生活パターンは、その気風を消しかねません。このまちに住む人々が、このまちの運営を人任せにし、このまちを消費するようなことはあってはなりません。

まちを作り上げるのは自分たちである、そのような当たり前のことをまちに住む人々が再確認していただくためにも、ながいOMOIYARIプロジェクトがあると考えております。そして、東京オリンピックを控えた現代の機運に照らせば、スポーツを通じたわかりやすい形で当たり前のことをこのまちに住む人々が再確認できたのではないのでしょうか。

また、花壇の花植えについても、文字通り水まつりに花を添えてお祭りを盛り上げること、皆でこのまちの大事なお祭りを運営していくことが、当たり前のことをまちに住む人々が再確認する場なのだと思います。

本事業を通じて、本年も、以上のような効果が得られたのではないかと思います。本事業にご協力くださった各メンバーに感謝を申し上げます。

子どもたちのカラダリズム講演会

1.事業概要

方向性

日常生活習慣のあり方を理解し、改善する講演を聴くことで、子ども達のたくましい成長のサポートの仕方を学ぶ。生活習慣のあり方につき、当青年会議所は、アウトメディア、朝食欠食をテーマとしてきた。本年度は残されたテーマのうち、眠育をテーマとしたい。

眠育とは

睡眠の量の低下と質の低下が、青少年の体力・学力・精神的健康に悪影響を及ぼすことを前提に、青少年に対して量と質が整った睡眠をとるよう教えるはたらきのこと。

講師

講師 NPO 法人里豊夢わかさ 前田勉 様

2.実施日時：平成29年10月4日（水）18：30～20：30

3.実施場所・会場：長井市置賜生涯学習プラザ 舞と音楽のホール

4.事業対象者

長井市・西置賜地域の青少年を育てる人々。

5.参加者募集方法

各小学校への参加募集のチラシの配布、ラジオ、市報。電話、メール、LINE

6.決算総額：¥340,000

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(7名)、その他メンバー：(9名)

◆外部

保護者：(190名)

8.外部協力団体及び協力種別

〔共催〕長井市PTA連合会

〔共催〕長井市まちづくり市民青少年育成会議

〔共催〕長井市教育委員会

9.実施プログラム

10月4日(水)

16:30 メンバー集合 座席準備開始、会場設営

17:00 リハーサル：司会担当など

メンバー打合せ

17:45 駐車場案内

18:00 受付開始

一般受付

PTA 受付

18:30 開会

理事長挨拶：樋口理事長

共催団体挨拶：長井市PTA連合会会長

講師入場

講師紹介：小笠原副理事長

18:40 講演開始

20:30 講演終了

20:35 謝辞、記念品贈呈：長井市まちづくり市民会

議長 介添：長井市教育委員会

講師退場

20:35 閉会

アンケート記入・回収

20:50 ノーゲスト。撤収を本格的に開始。

21:00 撤収終了

10. 引き継ぎ事項

・関連団体の総会等との関係で各種資料を準備する必要があります。関連団体と打ち合わせるときに聞いて下さい。

・講演会という形式を用いる場合、講演会が多数行われ

ており運営方法が固まっていることから、その方法に乗ればいいです。

・講演会という形式を用いる場合、講師及び講演内容が極めて重要ですので、そこを関係諸団体と協議してください。

・託児依頼は予定者段階の年のうちに行ってください。

・会場使用料を予算化してください。

・受取補助金につき、予定者段階で関連団体と打ち合わせてください。

11.各担当者所見

◆担当理事：船山 裕紀

子育て世代として、子育てに役立つ講演には興味がありますし、青少年育成講演会にタッチする機会を得られたことに感謝したいと思います。眠育という言葉は不勉強にして知りませんでしたが、講演会の準備をしながら、面白そうな話だと思っていましたし、実際に講演を聞いて今後の子育てに役立ちそうだな、と思いました。PTAの方々も興味深そうに聞き入っていましたし、講演の途中、映像が切れたことが悔やまれてなりません。

貴重な機会をいただいたことに感謝申し上げ、担当理事所見とさせていただきます。ありがとうございました。

◆副理事長：小笠原 信吾

聞き慣れないテーマに取り組んだため、講演内容が保護者に受け入れられるか否かの不安はありましたが、概ね、受け入れられたようで安心をしております。しかしながら、お聞きになればわかるように、講演内容の概要は、「ファミコンやめて早く寝なさい」と言われたこともあるように、昔から言われ続けている普遍的なものです。そのため、聞いていてつまらないと思う向きもあるかもしれません。これは、対象者を広く募ることからくる制約です。講演会は情報を多数人に伝える方法としては秀でていますが、その反面、想定される聴講者の個性は幅広くになります。幅広い対象を等しく満足させる情報は、より一般的しかありません。そのため、講演内容は誰が聞いてもというものにならざるをえません。関連団体と共同する場合、来年以降も同様とならざるをえません。本年度に委員長と検討して頓挫しましたが、例えばプロ

スポーツ選手予備軍の食事等、情報を伝えるべき対象が特定少数となる場合、関連団体との連携を切るなど別の設えが必要となりますので、来年度以降、ご留意下さい。

ながい寺子屋

1.事業概要

社会性・多様性を学ぶため、クライミングを取り入れた事業を行いました。この事業では多様性について考えるポイントとして《スポーツを通じて障がいを持つ人や参加者の得意・不得意とどういう気持ちで向き合うのか》を事業の中での対話や体験から参加者のみなさまに活かした経験として持ち帰っていただきました。色々な親子、人、様々な障がいがある方がいる日常の中で、ながい寺子屋での経験が子どもの純粋な力となり、親の寛容さとなり、この地域に新しい多様性を認め合う文化を創っていけるように実施しました。

まずは、講師小林先生の講演をいただきました。この時間は、障がいを持つ方との関わり方やクライミングというスポーツを知る機会になりました。クライミングの遊びとしての解釈を広げ、初心者でも安心して体験に移行するステップとしました。

その後、先生も交じって参加者全員がブラインドクライミングに挑戦しました。3名1グループで「安全管理役」「ビルダー役（補助）」「クライマー役」としてトップロープクライミングを2組ずつ実践しました。また、参加者にはアイマスクを使つての視覚障害サポートアクティビティにも参加してもらいました。施設内剣道場での昼食をはさみ、クライミング体験と視覚障害サポートアクティビティをグループごとに体験しました。

・事業の進行は講師の小林幸一郎先生、NPO 法人モンキーマジック木本多美子先生が行いました。

・3名1チームでの申し込み、2名での申し込み、視覚障がいを持つ今野ひできさん1名についてグループ分けは、小林先生主導で行いました。

・山形山岳連盟本田様の仲間3名にサポートしていただきました。ロープクライミングのサポートをお願いしました。

・自己紹介（講演）の部分で講師PCを使用した映像（4分）をみんなで見ました。プロジェクターを用意しまし

たので、投影準備をして開会を行いました。

2.実施日時：11月19日（日） 10時～14時20分

3.実施場所・会場：飯豊スポーツセンター（1Fトレーニングセンター内ベにばなウォール 1F剣道場）

4.事業対象者

小学生とその親を対象にする。※対象 基本小学4年生～6年生、3名目の参加者については身長、体重、年齢など保護者に確認しながら特に規制はしなかった。用具については運動靴、内履きで行いました。

長井青年会議所メンバー

5.参加者募集方法

長井西置賜の小学校にチラシ配布、声掛けを行った。

ホームページ、フェイスブックに掲載した。

6.決算総額：¥289,128

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(4名)、その他メンバー：(7名)

◆外部

小学生（4年生～6年生）：(16名)

親と第三者：(23名)

障がいをもつ参加者：(1名)

8.外部協力団体及び協力種別

〔後援〕長井市

〔後援〕飯豊町

〔後援〕白鷹町

〔後援〕小国町

〔後援〕長井市教育委員会

〔後援〕飯豊町教育委員会

〔後援〕白鷹町教育委員会

〔後援〕小国町教育委員会

〔協力〕長井市社会福祉協議会

9.実施プログラム

9:30 メンバー集合

10:00 参加者集合時間

10:05 開会

10:08 理事長挨拶

10:10 講師紹介

10:20 体験の時間①（1時間30分） ①・・・ブライ

ンドクライミング体験

講師 2 名も参加、協力者 3 名はビルダー※1 という立場で協力していただいた。※1 ロープ補助の役割

1 グループ 3 名 各 1 回のロープクライミング体験を行った。また、参加者にはアイマスクを使つての視覚障害サポートアクティビティにも参加してもらいました。

メンバーにはグループの補充メンバー、安全確保のサポート役、登っている参加者への声がけを依頼した。

12:10 休憩（講師と相談しグループごとに休憩、昼食の時間を設けた。）

12:11 昼食・休息の時間（当日の天候雪を配慮していただき室内剣道場を利用した）

昼食は一緒に参加する人と同じものを食し、コミュニケーションをとる場として芋煮会を行いました。

12:25 体験の時間②（参加者全員が登れるように配慮した）・・クライミング体験

講師 2 名も参加、協力者 3 名はビルダーという位置で協力した。

メンバーにはグループの補充メンバー、安全確保のサポート役、登っている参加者への声がけを依頼した。

14:45 体験終了

14:50 講師から本日の振り返りお話しいただく

15:00 参加者の感想発表の時間

16:10 アンケート記入の時間

16:20 終了

16:50 完全撤収

10.引き継ぎ事項

・アンケートから今後も継続してほしいという意見をいただいた。

・長井市社会福祉協議会荒井様からは障がいをもつ方への理解を深める又サポートアクティビティ体験について今後に活かせる内容だったと好評をいただいた。この地域で今後活かせるという新しい試みも必要だと感じました。

・チラシでの参加表明を多数いただきました。各小学校にチラシ配布依頼をする際にどういう内容なのか伝えることは大切だと思いました。

・ながい寺子屋ではアンケートにもあった親にやらされ

ているのではなく、子どもたちのやる気を感じる事ができる事業を継続的に行ってほしい。

・このような事業を行う際には、もしもの場合のためスポーツ保険に加入して行うことが望ましい。

11.各担当者所見

◆担当理事：船山 裕紀

ながい寺子屋に係らせていただいております。川合君が掲げた「スポーツを通じて親子ともにたくましく生きていく力の育成を目的とする」ことを実現するために委員会メンバーに相談しながら、一緒に行動して事業を創り上げることができたこと、理事の皆様には新しい試みをブラッシュアップできるご意見をいただいたこと、当日の運営に多大なるご協力いただいたことに深く感謝しています。長井市社会福祉協議会荒井様と後日話した際に 2 点お褒めの言葉をいただきましたので書き記したいと思います。「JC さんの事業を創ってしまふ力、提案力、発信力はすごいですね。」「私も障がいを持つ方への理解を深める活動をしている時に、最後のまとめの部分で迷いがありました。先日の事業の際に小林先生が最後にみなさんに送った言葉はその通りだと思い自信になりました。それは、私たちは目が見えないが壁を登ることだってできる、あなたたちは壁を登ることもできるし、声を掛けて壁を登るサポートもできる、すごい力を持っているんです！という内容でした。」と教えていただきました。委員会メンバーと一緒にクライミング体験できてよかった！今後もながい寺子屋で新しい試みを続けていってほしいと思います。以上を私の所感といたします。

◆副理事長：小笠原 信吾

パラリンピックがはじめてマスコミに取り上げられたのは、私が小学生のころだったと記憶しております。マスコミ報道に接し、当時、子どもながらに、とても素晴らしいことがなされているのだと思った記憶があります。

それから 20 年以上経過し、あらためてパラリンピックが注目されるようになりました。人口減に伴う国民総活躍社会の提唱（消費者の頭数を増やすために、これまで見向きもされなかった障がい者を消費主体として仕立て上げるためのはたらき）。予算減に伴う福祉予算の縮

減ないし切り捨て。穿った見方かもしれませんが、私は、国は、その2つの自己都合から障がい者に自立を求めるようになったと考えており、そのためのプロパガンダとしてパラリンピックを使い始めたのではないかと考えております。

それだけをみれば、なんとひどいことかと思っても仕方ないでしょう。

しかしながら、障がい者の自立に関わる方々は、皆、活き活きとしております。障がいは個性に過ぎないんだ、多様性なんだ、ということを理解してもらうために、日々、はつらつと活動をしております。、国の2つの自己都合なんか問題としないような輝きを放っているようにうつります。本事業の講師である小林さんも同様です。

本事業の主目的は、これからの未来を担う子ども達に多様性を理解してもらうためのものでした。その目的は十分に達成されております。そのことは担当副委員長の所感をご覧ください。私の方からは、障がい者の自立に関わっている方々が放っている輝き、これを見習い、今後のJC活動に生かしていただければ、と感じたことをも

って所感とさせていただきます。

夢灯特別会議 事業報告書

●議長 板垣洋一 ●副議長 梅津壮一郎 ●副議長 齋藤圭央 ●議員 井上真 ●議員 飯澤喜治
●議員 吉川亜紀 ●議員 梅津拓郎 ●議員 渋谷祥平

議長所感

一年間の夢灯特別会議の活動に対しまして、まずは協力いただきました皆様方に感謝いたします。有り難うございました。

当会議体は夢灯事業に特化した活動を行ってきたわけですが、2017年度は新設された長井道の駅の協力も仰ぎながら開催させていただきました。初めての事でしたので中々大きな成果には繋げられませんでした、今後の事業の幅を拡げる為には貴重な試みであったと思います。2018年度は10年目の夢灯という事で、是非とも次世代へ繋がるような事業にさせていただきたいと思います。議員はじめ、特に副議長のお二人、本当にお疲れ様でした。メンバーの皆様にも改めて感謝しております。有り

難うございました。

新春賀詞交歓会

1.事業概要

長井 JC と関わりのある各種方面の方々をお招きし、2017年度の長井青年会議所の基本方針から事業計画までを発表し、どういった事業展開をしていくのかを発信する。同時に、全てのJCメンバーも今年度の事業をしっかりと理解し、JC活動への参画意欲を向上する。また、それぞれの団体の方々やOBの方々との懇話を通して情報交換と懇親を深めていただき、今後のまちづくりの更なる協力体制を構築する機会とした。

2.実施日時： 1月17日(火) 18時30分～

3.実施場所・会場：(株)長井観光はぎ苑

4.事業対象者

長井青年会議所メンバー・行政関係者・まちづくりに寄与している関係諸団体・長井青年会議所 OB

5.参加者募集方法

招待者リストを作成し、招待状を発送する。

OB 会には郵送で招待状を送付し、FAX で返信いただく。

6.決算総額：¥19,987

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(3 名)、その他メンバー：(14 名)

◆外部

招待者（来賓）：(15 名)

長井 J C O B：(14 名)

8.外部協力団体及び協力種別

なし

9.実施プログラム

1 月 1 6 日（月） 前日リハーサル

1 月 1 7 日（火）

17:00 最終リハーサル・会場準備 ～18 時

17:45 OB 会総会 ～18 時 15 分

18:00 受け付け開始

18:25 着座及び携帯電話無音操作の案内

18:30 1 開会の挨拶（昨年のお礼）

18:31 2 国歌斉唱

18:33 2 JC ソング斉唱

18:35 1 JCI クリッド唱和

18:36 1 J C I ミッション並びに J C I ヴィジョン
唱和

18:37 2 JC 宣言文朗読並びに綱領唱和

18:39 1 東北 J C 宣言文唱和

18:40 1 スローガンアファメーション

18:41 8 理事長挨拶

18:49 3 来賓紹介

18:52 3 来賓祝辞

18:55 3 祝電披露

18:58 3 2017 年度理事役員の紹介

19:01 10 2017 年度基本方針、事業計画発表

19:11 9 会場移動

◇宴席を新館の後方のスペースで実施

19:20 2 鏡開き

19:25 3 乾杯

19:30 30 歓談

20:00 10 新入会員（仮会員）紹介

20:10 40 歓談

20:50 5 中締め

20:55 1 閉会の挨拶

20:56 1 終了後の案内

20:57 3 見送り

21:05 全プログラム終了

10.引き継ぎ事項

・来賓へ案内状は代表者名、送り先をしっかりと確認すること。

・リハーサルは並び方や動き等、細かいところまでしっかりと確認すること。当日も動きの確認は必要。

11.各担当者所見

◆夢灯特別会議副議長：梅津 壮一郎

当日は大きなアクシデント等もなく、つつがなく事業を終えることが出来ました。樋口理事長の挨拶や、各委員会からの事業紹介を通して、私達の今年度の方向性や決意を力強く発信できたのではないかと思います。「意志ある行動で道を拓く」の基本理念の下、全メンバーが一致団結し、様々な運動を展開していく為にも、理事メンバーが責任感を持ち、組織を引っ張っていかなければならないと強く感じました。

年頭のご多用のなか、参加・協力頂きましたメンバーの皆様にご挨拶申し上げます。

◆夢灯特別会議議長：板垣 洋一

当日参加して頂いた方々、また事業にあたり、協力して頂いた方々に感謝いたしております。各段大きなトラブルもなく行われた賀詞交歓会ですが、アンケートや参加して頂いた来賓の方々の印象にもあるように当事者である現役会員の参加が少なかったというのが残念でなりません。会議体としても出席率向上に向けた取り組みも思ったような効果を得られず、今後の課題として

次年度へ申し送りたいと思います。根本的な事業の在り方も含めてより良い新年の事業となるよう、次年度に期待したいと思います。

3月例会 他団体交流例会

1.事業概要

・長井ロータリークラブとの合同例会として他団体交流会として提案し参加した。

・前半部分ではお互いの会のセレモニーを見学しあい、様々な違い（創立の歴史や思い、活動内容など）を理解した。

・例年組み込まれているRCの例会内容として理事長卓話があるため、例会セレモニー後に実施した。

・後半部分の交流会では懇親を深めるためにも会員紹介などをしながら親睦を図ることができた。

・会議所メンバーの今後の活動や仕事、個人的な付き合いの幅を広くしてもらうために自己紹介や名刺交換などを行い交流を図る事が出来た。

・会員拡大事業がない年度であり、一人一人の運動が必要になるので、こういった場を利用し情報交換に努めた。

2.実施日時： 3月28日（火） 18時30分～21時15分

3.実施場所・会場：タスパークホテル3階アイリス

4.事業対象者

長井青年会議所メンバー、長井ロータリークラブの会員

5.参加者募集方法

メンバーにはメールまたはLINEにて案内、ロータリークラブには直接会長・幹事に打診。

6.決算総額：¥9,820

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(3名)、その他メンバー：(9名)

仮会員：(3名)

◆外部

長井ロータリークラブ：(18名)

8.外部協力団体及び協力種別

〔共催〕長井ロータリークラブ

9.実施プログラム

18:10 メンバー集合

18:30 趣旨説明＋ミニ講座「RCとJCの違いについて」：齋藤副議長

18:42 例会セレモニー開始

・長井RC例会

18:43 開会点鐘

18:43 ロータリーの目的唱和またはロータリーソング

18:44 会長挨拶

18:50 幹事報告

18:52 委員会報告

18:54 ニコニコBOX紹介

在籍年数表彰

出席状況報告

18:56 閉会点鐘

・長井JC

18:57 開会宣言

18:58 開会点鐘

18:58 国家並びにJCソング斉唱

19:01 JCIクリード朗読

19:02 JCIミッション並びにJCIビジョン唱和

19:02 JC宣言文朗読並びに綱領唱和

19:03 東北JC宣言文唱和

19:04 理事長挨拶

19:06 報告事項

19:08 閉会宣言

19:08 閉会点鐘

・長井RC例会卓話

19:09 理事長卓話：樋口理事長

・交流会

19:33 交流会開始。

19:34 乾杯：長井RC 渡部堅一直前会長

19:35 メンバー自己紹介

21:05 「手に手つないで」。

21:10 中締め：長井RC 渡辺清隆会長エレクト

21:15 交流会終了

21:25 完全撤収

10.引き継ぎ事項

・セレモニーは省く形での開催が望ましい。

・席次を決める際には、役職も大事ではあるが職種や人の繋がりを重視した席次にするほうが好ましい。

11.各担当者所見

◆夢灯特別会議副議長：齋藤 圭央

まず初めに、皆様の御協力により無事に終わることが出来ましたことに感謝申し上げます。長井ロータリークラブ側からも反応が良く、またメンバーからもいい機会だったとの声が聞こえ、目標としていた事業結果となったことに一安心しております。今回の例会をきっかけに、会としても個人としてもつながりを深め、いずれ会員拡大に繋げていくことが重要であると考えます。この事業で得た繋がりが、メンバーにとって更なる社業の発展や今後の仕事に活かせるきっかけとなることを祈念し所見とさせていただきます。

◆夢灯特別会議議長：板垣 洋一

長井ロータリークラブとの合同例会という事で、貴重な合同例会を行うことが出来まして、本当に貴重な経験をさせて頂きました。長井ロータリークラブには長井 JC の OB が多数在籍しておりますので常日頃の感謝と共に新入会員に関する情報なども頂くことが出来ました。お互いの組織の為にこのような機会を積極的に作り、活用すべきであると感じました。参加して頂いた皆様、本当に有り難うございました。

みんなで灯そう夢灯

1.事業概要

子ども達の夢や希望、自分が願う故郷の未来像を描いたランタンをあやめ公園内に設置、点灯する。また、今まで携わった協力者と共に、新たな事業参画者を集い、地域住民、行政、各種団体などまちづくりを共に行う方々などと連携し協働することで、さらなる地域住民との一体間のある事業を展開し、郷土愛の醸成を図る。

【あやめ公園】 13時～20時30分

あやめまつり開園日に合わせ、園内に市内小学生が夢・願いを描いた小型ランタン、市内の中高生が描いた大型ランタンを設置点灯する。

小型ランタン 小学生作成 1300個 当日作成ランタン 200個

大型ランタン 中学校・高校作成 50個 既成大型

ランタン 10個

【道の駅会場】 13時～20時

道の駅「川のみなと長井」に当日ランタン制作ブースを設置。LEDキャンドルを使用し、小型ランタン300個を点灯する。ブースにて夢灯やあやめまつりのチラシ・スタンプラリーカードを配布し、あやめ公園へ誘導する。また、観光案内情報紙や地域イベントのチラシなどを配布し、地域のPR活動を行う。

①道の駅で記入したランタン用紙を会場に持っていくと、あやめ公園入場料が無料（先着200名）

・当日限り有効の入園チケットを配布する。⇒当日は入場料が無料になった為、入場券配布はなし

②スタンプラリーを実施 「道の駅」「あやめ公園」2箇所のスタンプを集めると

・本部テントで「ジュース」をプレゼントする（先着200名）

・抽選で長井・西置賜の地場産品が当たる。（米沢牛・つや姫・菓子・酒など）

スタンプラリーカード配布枚数 300枚 応募枚数 50枚

2.実施日時： 6月10日(土) 13時～20時30分

3.実施場所・会場：あやめ公園、道の駅「川のみなと長井」

4.事業対象者

長井西置賜地域及び一般者

5.参加者募集方法

新聞折込、チラシ、ポスター、広報「ながい」、facebook、ホームページ記載など

6.決算総額：¥1,155,877

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(7名)、その他メンバー：(12名)

◆外部

一般来場者：(1,000名)

青年団体連絡協議会：(24名)

長井高校：(26名)

8.外部協力団体及び協力種別

〔後援〕長井市

〔後援〕長井市教育委員会

〔後援〕長井市観光協会

〔協力〕長井市内小中高校

〔協力〕長井市青年団体連絡協議会

9.実施プログラム

6月10日（土）

8:00 （雨天時状況判断について）

12:30 委員会メンバー集合

大型ランタン・企業協賛ランタン搬入、本部テント設営

13:00 当日ランタン制作コーナー開始 ～18:00

14:00 JC メンバー集合 （休憩所）

打合せ、企業協賛ランタン設置開始

（※黒べこまつり実行委員会主催 高台にて黒べこまつり開催 ～15:00）

16:00 ボランティアスタッフ集合、説明 （本部テント）

ランタン設置

休憩

18:00 点灯開始

理事長挨拶（園内放送）⇒合図花火

19:00 ランタン点灯完了

夕食休憩（交代で）

見回り

20:30 ランタン片付け開始

22:00 完全撤収

6月17日（土）

17:00 委員会メンバー集合

17:20 JC メンバー集合

17:30 ランタン設置 既成ランタン 300 個

18:00 ランタン点灯開始

18:30 ランタン点灯完了

20:30 ランタン片付け開始

21:30 完全撤収

10.引き継ぎ事項

・ランタンの風対策が必要。カバーをつける・LEDランタンにする（小型）おもりをつける（大型）など検討するべき。

・大型ランタンの規格を統一したほうが良い。既成の障子紙の高さより、ランタンが低く、上下がはみ出る。

・ボランティアスタッフ間の交流がはかれるような工夫が必要だった。

・企業協賛看板が非常に重く、搬入出が困難。対策を考える必要がある。

・テレビ局などの報道関係者に、広く告知するべきだった。

・市報やfacebookなどを活用し、青団連、高校生以外にも広くボランティアスタッフの募集をしてみてもどうか。

11.各担当者所見

◆夢灯特別会議副議長：梅津 壮一郎

準備段階から当日まで参加協力いただきました多くの皆様に心より感謝申し上げます。今年は風が強く悪天候の中での開催のなり、様々な問題等が発生しましたが、家族連れなど多くの来園者で賑わい、地域の方々の心を温かくする事業となったと思います。今年は、ボランティアスタッフの方々が少なく残念でしたが、過去9年間の夢灯事業を通して得たつながりを大切にして、今後もまちづくりの輪をさらに広げていくことが重要だと思います。来年の夢灯がより多くの関係者や参画者を巻き込み、みんなでつくり上げる事業となることを期待して私の所見とします。

◆夢灯特別会議議長：板垣 洋一

本年度も皆様のご協力により無事9回目の夢灯を実施することが出来ました。準備から協賛金活動、そして当日の設営まで協力していただいたすべての方々に感謝いたします。9回目という事もあり、準備や当日の作業においても慣れの部分が多少あり徐々に新鮮味がなくなりつつあるこの事業ですが、多くの来場者を迎えることが出来まして本当に良かったと思います。10回目を迎える2018年度は過去9回分の夢灯事業の総括として是非より一層多くの人々を巻き込み、地域住民や行政機関、学校関係者に至るまで心を揺さぶるような事業になるよう期待しております。

納涼パーティー

1.事業概要

JC活動の多くの素晴らしさを知る諸先輩方と懇

親を深める貴重な親睦の場となる納涼パーティーを開催しました。2016年度は創立51年目の新たなスタートの年となるため、これまでの50年を振り返り、新たな一步を刻む場とします。また会員減少が課題となっているJCにおいて、諸先輩方の経験に基づく貴重なお話を聞くことにより会員拡大に役立てることができるまたとない機会になると考えました。JC活動の多くの素晴らしさを知る諸先輩方と懇親を深めることで、JCの魅力や楽しさを改めて認識し、今後のまちづくりの活力となるふれあいの機会とし、参加者全員が楽しめるようなアトラクションを計画しました。

2.実施日時：2017年8月24日（木） 19時00分～

3.実施場所・会場：グランパリスパーティーリゾート

4.事業対象者

長井青年会議所OB、現役メンバー

5.参加者募集方法

案内文書

6.決算総額：¥0

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(5名)、その他メンバー：(14名)

◆外部

長井JC OB：(8名)

8.外部協力団体及び協力種別：なし

9.実施プログラム

19：30 開会

19：35 理事長挨拶 樋口理事長

19：40 長井JC OB会長挨拶 飯田武志先輩

19：45 乾杯 井上直前理事長

19：50 2016活動内容 紹介

20：00 次年度役員紹介 次年度専務理事

候補者

次年度役員が登壇し次年度理事長挨拶をする。

20：35 アトラクション

21：05 若い我ら

21：15 中締め 村田剛先輩

21：20 閉会の挨拶

21：25 メンバーお見送り

10.引き継ぎ事項

・メンバーのゴルフコンペ参加率が上がり、時間的な余裕がなくなってきているので、トータルで見た時間の算出が必要になっている。

・予算がなく、限られた中で行う事業なので、アトラクションを行う時点で内容が限られてくるが、OBから、別会計でアトラクション等に使える部分を補填していただける旨の話があったので参考にしてほしい。

11.各担当者所見

◆夢灯特別会議副議長：齋藤 圭央

今年はゴルフを始めたメンバーも多く、コンペ参加者同士では納涼パーティーの際も話が盛り上がり、OBの方々にも楽しんでいただけたようでした。しかし例年同じようなメンバー、同じOBという現状は少し寂しくも感じます。今年は叶いませんでしたが来年以降に期待したいと思います。予定者段階ではありますが、次年度の体制を示す大事な事業でもありますので、今後の開催に期待し所見とさせていただきます。参加いただいた皆様、大変ありがとうございました。

◆夢灯特別会議議長：板垣 洋一

ゴルフコンペをはじめ例年通りの開催となりました。ゴルフコンペがあったおかげでOBの出席者数は現状維持できたと思います。常日頃からOBとのコミュニケーションを積極的に取っていったら如何でしょうか。参加した皆様有り難うございました。

事務局 事業報告書

●専務理事 齋藤憲幸 ●事務局長 小関幸一
●補佐 遠藤穰一 ●補佐 小林和正

事務局長所感

二度目の事務局長ということで、どなたもされる方がいないということで、お引き受け致しましたが、そのことに関しては残念でありました。しかしながら、常任理事会、理事会の運営は勿論、総会や例会、LOM内における庶務、各種渉外や各種取りまとめ、そして組織の一体化に取り組んできましたが、事務局メンバーの皆さんの協力により、何とか一年間を全うさせて頂くことができました。また一年、貴重な経験をさせて頂き自己成長にも繋がったのではないかと感謝しております。ありがとうございました。

4月例会 会員交流例会

1.事業概要

ゴルフ練習場にてレッスンプロの方をお招きし、基本的な打ち方やアドバイス等を頂きながら打ちっ放しで練習を行いました。ゴルフはスポーツであるとともに、社会人のコミュニケーションツールの1つとして活用されていますが未経験者には敷居が高く、興味があっても動けない方もいるスポーツです。なかなか個人で動けない世界に飛び込んで視野をひろげること、また共通の話題をメンバー間で持つことで親睦を深める一助となるよう敷居を低く設定し、参加しやすい事業を目指しました。

2.実施日時：4月19日（水） 18：30～20：30

3.実施場所・会場：パレス松風 ゴルフ練習場

4.事業対象者

長井青年会議所メンバー、新入会員候補者

5.参加者募集方法

電話、メール、LINE、新入会員への案内

6.決算総額：¥35,100

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(5名)、その他メンバー：(12名)

◆外部

新入会員候補者：(3名)

●事務局次長 大泉紀也 ●補佐 中川一聖

8.外部協力団体及び協力種別

〔協力〕パレス松風 ゴルフ練習場

9.実施プログラム

17：00 事務局メンバー集合

17：50 メンバー及び新入会員候補者集合

18：00 送迎バス出発

18：30 参加者集合 例会セレモニー

開会の挨拶

理事長挨拶

内容説明

プロ紹介

18:45 練習開始

20:20 練習終了

20:25 閉会の挨拶

20:30 終了

10. 引き継ぎ事項

会員交流例会の内容を事前には人海戦術で周知することで参加率をあげることができると思います。徹底してください。

会員交流例会の反応はアンケートを作成したほうが良いと思います。事前に用意しましょう。

会場が集合場所から離れている場合、移動についてしっかり計画する必要があります。

11.各担当者所見

◆事務局長：小関 幸一

この度の例会に、新入会員候補者3名が参加されたことは、大変喜ばしいことでした。メンバーと同様に、会員の親睦を目的として、コミュニケーションツールの一つとしてのゴルフに触れ、未経験の方も含めて、一緒の時間を過ごさせて頂いたとは、共通の話題が増え、今後とも会話のきっかけとなる、とても良い機会となりました。この親睦が入会にも繋げられ、更なる長井JCの活動に

良い影響を与えると共に、今後もこういった機会を通して、会員親睦を深めて参りたいと思います。主務で動いて頂いた小林君、事務局の方、ご参加頂きました参加者の方、会員の皆さん、志鎌先生ありがとうございました。

◆専務理事

今回の例会は、最近では無かった会員交流を主にした例会でした。ゴルフを通しメンバー同士親睦を深められたと感じております。会員候補者にとっても共通の話題で JC メンバーと親睦が図れていたので良い切っ掛けになったのではないのでしょうか。例会後もゴルフの話題でメンバー同時盛り上がりしている様子を見ると、親睦を深めるとても良い切っ掛けになった例会だったと思います。今後もメンバー同士の絆が強くなり、活気ある活動を続けられるようにして参りたいと思います。最後に参加していただいた皆様、主務として頑張ってくれた小林君、事務局の皆様ありがとうございました。

7月例会 会員拡大例会

1.事業概要

BBQ 交流会を開催し、長井青年会議所のことを知ってもらい、メンバーと入会候補者の交流を深めた。

2.実施日時：7月25日（火）19：00～21：00

3.実施場所・会場：はぎ苑

4.事業対象者

長井青年会議所メンバー、入会候補者

5.参加者募集方法

電話、メール、LINE

6.決算総額：¥0

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(3名)、その他メンバー：(11名)

◆外部

入会候補者(4名)

山形ブロック協議会 地域経済連携委員会(2名)

8.外部協力団体及び協力種別

なし

9.実施プログラム

19:00 開会

開会点鐘

19:01 国歌並びに JC ソング斉唱

19:06 JCI クリード朗読

19:08 JCI ミッション並びにヴィジョン唱和

19:10 JC 宣言文朗読並びに綱領唱和

19:12 東北 JC 宣言唱和

19:15 理事長挨拶

19:20 青年会議所運動・会員拡大について

19:35 監事講評

19:40 閉会点鐘

19:41 開会

例会事業 BBQ 交流会

19:50 開会

19:51 理事長挨拶

20:10 自己紹介

20:30 長井青年会議所 事業紹介 PV 上映

20:35 歓談

21:00 閉会

10.引き継ぎ事項

・山形ブロック協議会から協力いただくことも検討してください。

・今回参加の入会候補者には今後も入会の声掛けを継続してください。

・一年を通して数回交流会を計画してください。

11.各担当者所見

◆事務局長

この度、どうしても参加できず大変申し訳御座いませんでした。報告決算書を拝見し、長井青年会議所のことを知っていただくことができたことは、良い機会だったと思います。ただ、私も、例会担当でありながら、入会候補者をお誘いすることができず、数は力といたしますので、その点は申し訳ない結果になりました。今後もこういった機会を通じて、長井・西置賜の同世代に対して、交流を深め、拡大に繋がるよう、当事者意識をもって活動して参ります。ご参加頂きました皆様、誠にありがとうございます。

◆専務理事：齋藤 憲幸

まずは、参加いただいたメンバーの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。この例会は会員拡大を目的として開催しましたが、残念ながら入会には繋がりませんでした。ですが、会員拡大の手法として山形ブロック協議会の協力をいただくということ、少人数の入会候補者での交流会という試みについて手ごたえを感じることが出来ました。この経験を今後の会員拡大運動に繋げられるよう頑張ります。

次年度理事長候補者所信発表例会

1.事業概要

次年度理事長候補者の所信（案）発表を行いました。今年度、理事長所信に「自己の成長につながる出向」ともありますし、出向者がメンバーに、中間報告させて頂くことは、発表することも良い経験ですし、お互いの活動内容を知ることが出来、今後に向けての出向機会に繋げるヒントになり、良い機会であると考えました。

2.実施日時： 9月21日（木） 午後7時～

3.実施場所・会場：タスパークホテル 5階 フュージョン

4.事業対象者

長井青年会議所メンバー

5.参加者募集方法

電子メール、LINE、電話

6.決算総額：¥4,472

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(5名)、その他メンバー：(12名)

◆外部

8.外部協力団体及び協力種別：なし

9.実施プログラム

19:00～ 例会セレモニー

19:20～ 開会、趣旨説明

19:25～ 次年度理事長予定者所信発表

20:00～ 出向者中間報告会（出向者9名×3分）

20:35～ 監事講評

20:45 例会終了

10.引き継ぎ事項

次年度に対しての理解を深める大事な機会であるため、出席率を上げる工夫が必要であった。

出向者中間報告会に関して、出向者が欠席であったため、前もって予定の調整も必要であった。

11.各担当者所見

◆事務局長：小関幸一

今回、例会を通して、次年度理事長より所信をお聞きすることで、方向性、考え方、様々な思いを感じることができ、理解を深めることができました。特に会員拡大に関しては、必須であり皆が会員拡大担当として認識する必要があると実感しました。出向者中間報告では、出向に対してのそれぞれの考え方や、LOMの活動だけでは視野が広がらないこと、時間をつくる努力をすること、人との繋がりで自分の成長にも繋がるということを感じることができました。ご参加頂きましたメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

◆専務理事：齋藤 憲幸

この例会に参加していただいたメンバーの皆様は次年度理事長候補者の所信を聞いて、様々な感じた事があったと思います。理事経験の多い方も初めて理事を引き受けた方もいる中で次年度の想いや運動の方向性を共通のものとして知る事は、とても大切な機会だと改めて感じた例会でした。今年は、出向者中間発表も行いましたが、初出向のメンバーに発表という貴重な経験をしてもらうことが出来なかったのが残念には感じるころではありましたが、それぞれ出向したメンバーの話から出向の魅力を感じた方も多かったと思います。ご協力いただいたメンバーの皆様、参加していただいたメンバーの皆様ありがとうございました。

置賜JC合同例会

1.事業概要

二部構成として例会を行いました。

《第1部》藤巻 一臣氏による講演

南陽市で一からブドウ栽培を始め今夏から新たにワイナリーも始めるという藤巻氏より講演いただきました。藤巻氏は、私達が行っているJC運動の基本行動を一人で体現されているような方です。そして、世界の食を知り、

なおかつ「よそ者」でもある藤巻氏から見た置賜の食文化に対する見解は私たちのそれとは大きく異なります。今回の講演では、内容を大きく二つに分け、司会者が質問をし、藤巻氏にお答えいただく Q&A 形式としました。そのお話を通して、新しいことに挑戦する原動力になるものは何か、そして、藤巻氏の持つバイタリティ、また、置賜の食文化の本当の価値をメンバーに学んでいただき、それを置賜 4JC 全体で共有しました。

○講演内容

以下の講演テーマで司会者が藤巻氏に質問すると同時にプロジェクターにてスクリーンに質問文を表示し、お答えいただきました。その際司会者にはタイムキーパーの役割も担ってもらいました。

講演テーマ① 南陽市でワインを作るにあたって

講演内容 藤巻氏の活動の「背景」・「目的」・「手法」を知る。

→その中に必ずある JC 運動にも通じる部分を近隣 LOM のメンバーと共感し、JC 運動に対する士気と個人の資質向上につなげる。

- ・南陽市に移住してワイン作りを始めようと思ったきっかけ。（背景）
- ・どんなことがしくて南陽市に移住し、ワインづくりを始めたか。（目的）
- ・南陽市で自分の思う通りのワインを作るために何を行ったのか。（手法）

講演テーマ② 置賜の食文化について

講演内容 藤巻氏からみた置賜の食文化を知る。

→置賜地域の食文化についての見識を深め、地域を発信するための基礎を作る。

- ・置賜の環境とワイン
- ・置賜の食文化の良い点、悪い点
- ・これからの置賜の食文化

○席次

メンバーがより交流を深めるために各 LOM のメンバーが均等に分かれるよう以下の通りとしました。

・各テーブルにおいて座るメンバーの LOM のみを均等に分散させました。

・受付時にくじ引きを行い決定しました。

※席次表（例）は参加者数が決まり次第、各 LOM の参加員数に合わせて正式なものを作成しました。

第一部終了後休憩を 10 分取りますが、その間に担当の者が第二部の準備を行います。その際、テーブル配置と席次は第一部と同じとしました。

準備内容

- ・講演台とスクリーンの撤収。
- ・ワイン、料理、食器等の配置。

《第 2 部》交流の部

藤巻氏に選んでいただいたワインとイタリア料理で藤巻氏が選んだワインを味わいました。

全国で上位のレストランでソムリエを行っている藤巻氏によるワインのレクチャーで、楽しみながら食事をして交流を図りました。

*第 2 部で使用する飲料及び食事は受益者負担としました。

○飲食を交えた交流

使用するワインは藤巻氏に用意していただきました。

料理は米沢のイタリア料理店「ラ・スカルペッタ」に提供していただきました。ラ・スカルペッタのシェフと藤巻氏には事前に打ち合わせをしていただき、最高の食べ合わせを実現していただきました。

参加者は藤巻氏にレクチャーしていただいている間、そのレクチャーで置賜のワインについての見識を深めつつ、それを話の種にして JC 運動や自分の住む地域について自由に話し合っ

て交流を深めていただきました。なお、ワインが飲めないメンバーにはラ・スカルペッタより、普段なかなか口にすることがないクロモジ茶や紅茶を用意していただきました。

○配膳

実食中の配膳は事務局員で行いますが、グレープリパブリックの方数名にもお手伝いいただきました。

2.実施日時：

10月31日（火曜日） 18時30分例会開始

3.実施場所・会場：シェルターななようホール（南陽市民文化会館）小ホール

4.事業対象者

公益社団法人米沢青年会議所・公益社団法人長井青年会議所・一般社団法人南陽青年会議所・一般社団法人高島青年会議所

5.参加者募集方法

メール・LINEにて案内

6.決算総額：¥50,000

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(3名)、その他メンバー：(11名)

◆外部

8.外部協力団体及び協力種別

〔主催〕 一般社団法人南陽青年会議所

〔共催〕 公益社団法人米沢青年会議所

〔共催〕 公益社団法人長井青年会議所

〔共催〕 一般社団法人高島青年会議所

9.実施プログラム

18:00 メンバー受付開始 総務局

18:30 0:01 開会宣言 副理事長 高橋 武洋 君

18:31 0:02 国歌斉唱

18:33 0:02 J C ソング斉唱

18:35 0:01 J C I Creed 唱和 地域の元気発信委員会副委員長 齋藤 史高君

18:36 0:01 J C I Mission 並びに JCI Vision 唱和 次代へ輝く人づくり委員会副委員長 菊地 善由樹 君

18:37 0:01 J C 宣言文朗読並びに綱領唱和 JAYCEE 拡大委員会委員 早川 智一 君

18:38 0:01 東北 J C 宣言唱和 JAYCEE 育成委員会副委員長 井上 聡 君

18:39 0:05 開催地理事長挨拶 理事長 木村 茂 君

18:44 0:04 趣旨説明 事務局長 川合 信也 君

18:48 0:01 講師紹介

18:49 0:01 講師入場

18:50 0:55 講演 講師 藤巻 一臣 氏

19:42 0:11 質疑応答

19:53 0:15 休憩・第二部準備 第二部準備：事務局・総務局

20:08 0:00 第2部開始

20:08 0:03 乾杯 米沢青年会議所 2017年度 理事長 渋谷 哲 君

20:11 0:50 飲食および交流 講師 藤巻 一臣氏

21:01 0:03 謝辞 副理事長 古口 創 君

21:04 0:01 講師退場

21:05 0:17 次年度理事者紹介 4JC 次年度専務理事

21:22 0:03 中締め 長井青年会議所 2017年度 理事長 樋口 和哉 君

21:25 0:03 監事講評 監事 衣袋 隆一 君

21:28 0:05 閉会宣言 高島青年会議所 2017年度 理事長 木村 和弘 君

21:33 0:22 片付け 事務局

21:55 終了

10.引き継ぎ事項

次年度、開催地 LOM は一般社団法人高島青年会議所となります。

11.各担当者所見

◆事務局長：小関 幸一

この度、南陽青年会議所さんの主催する、合同例会に参加させて頂き、各青年会議所の雰囲気や刺激を受け、とても貴重な良い機会でありました。私達が常に考えていることや、見ている部分においても、もっと視野を広く、別の視点で見るが必要だなと感じました。藤巻さんの経歴や今後のビジョンなどもお聞きし、芯が太く、ぶれない生き方だなと思い、大人として尊敬できる部分も多々あり、参考になりました。この例会を通して、メンバーの資質向上と 4LOM の交流がより深まる機会となりました。ありがとうございました。

◆専務理事：齋藤 憲幸

今年の合同例会は、南陽青年会議所さんが主催となり、南陽でワイナリーを始めた藤巻さんを講師にお呼びした講演会でした。藤巻さんから、これまでのことから今後

の展望を聞く中で、青年会議所の運動と共感出来るところが多くあり我々も益々頑張らなければならないと思いました。この例会を通して参加したメンバーの意欲は向上し、置賜のJCメンバーとの交流も深められ大変良い例会だったと思います。最後に参加いただいたメンバーの皆様、ありがとうございました。

卒業式

1.事業概要

卒業生のこれまでの活動の功績を讃え、感謝の意を表し、記念品の贈呈と今後の更なる飛躍を祈念しました。

2.実施日時： 12月11日（月） 19:00～22:00

3.実施場所・会場：グランパリス パーティリゾート

4.事業対象者：長井青年会議所メンバー

5.参加者募集方法：電子メール、LINE

6.決算総額：¥81,700

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(5名)、その他メンバー：(13名)

◆外部

ゲスト：(3名)

8.外部協力団体及び協力種別：なし

9.実施プログラム

19:00 例会セレモニー

19:10 卒業式開始

(1) 開式の挨拶

(2) 卒業生紹介

(3) 卒業証書授与

(4) 理事長より御祝の言葉

(5) 卒業の言葉 鈴木喜典君、齋藤繁喜君、那須丈雄君、井上真君、小笠原信吾君

(6) 元メンバー(佐藤真光君)、OB(山口先輩・白井先輩)による激励

(7) 閉式の挨拶

20:25 例会セレモニー（監事講評）、卒業式終了

20:35 卒業パーティー 開始

22:05 卒業パーティー 終了

10.引き継ぎ事項

開催日時は早い段階で卒業生に確認し、メンバーが集まりやすい日程に設定すること。

式典を厳粛な形とするか、気楽な雰囲気の形とするかは卒業生の希望を聞いて検討すること。

卒業記念品の注文は、校正から発送までに約1カ月かかるため、早めに行うこと。

11.各担当者所見

◆事務局長：小関 幸一

この度は、卒業生の皆様大変おめでとうございます。また、参加頂きましたメンバーの皆様もお忙しいなか、卒業式への参加の方もおられましたが、時間を作って顔を出して頂きましたこと大変うれしく思います。卒業生・メンバーの皆様より印象に残る卒業式だったという声を頂戴し、協力頂きました事務局メンバーの皆様ありがとうございます。ラストスピーチに関して、貴重な機会でありながら、時間が限られた中でバタバタしてしまい、もう少し時間をとったほうが良かったと反省しております。卒業生の言葉をきちんと受け継ぎ、次代に繋げるべく活動して参ります。本当におめでとうございます。

◆専務理事：齋藤 憲幸

まずは、卒業生の皆様ご卒業おめでとうございます。卒業生の皆様からのラストスピーチでは、熱い想いの籠った言葉に胸が熱くなったメンバーも多かったと思います。卒業生の皆様の存在の大きさを改めて感じる事が出来た例会でした。残された我々は皆様の残した教えと想いを引き継ぎこれからの運動に活かして行きます。最後に参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。

広報誌「あゆみ」

1.事業概要

広報誌「あゆみ」の発行。

長井青年会議所の活動を地域の方々に知っていただき、理解を深めていただけるよう、活動の目的や事業内容を見やすく興味を持ていただけるような紙面を作成した。特に今年度は、青少年の育成というものに目を向け、今まで青年会議所が携わってきた講演会について取り組みを地域の方々に知って頂くために集約して記載し、「あゆ

み」を読まれる地域の方々に、長井青年会議所の活動を
知っていただくと共に、長井青年会議所の活動に賛同・
参加していただくためのものとした。

2.実施日時： 2017 年 12 月 17 日(日)発行

3.実施場所・会場：新聞折込(西置賜地区内)、配布・設置
(対外事業やイベント出店等にて)

4.事業対象者：西置賜地区内に居住する方

5.参加者募集方法：なし

6.決算総額：¥146,793

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(5 名)、その他メンバー：(22 名)

◆外部

8.外部協力団体及び協力種別：なし

9.実施プログラム

広報誌「あゆみ」発行 13,000 部

→ 12,400 部/13,000 部

山形新聞朝刊に折込み

(長井市・白鷹町・飯豊町・小国町の全住戸に

配布)

→ 600 部/13,000 部

配布・設置(対外事業やイベント出店にて)

10.引き継ぎ事項

事業の説明文・コメントを早めに担当者に依頼しておく
ことが良い紙面を作成するために肝要だと思いました。
特に JC メンバーのコメントについては、依頼する前に
周知して声掛けしておくことで、もっと密度の濃い内容
に出来たと思います。またデザインについては、何度も
校正することになるので、デザイン担当の方との密な打
合せをすることが、良い紙面作成に繋がると思いました

11.各担当者所見

◆事務局次長：大泉 紀也

今年度、早い時期から、広報誌について、どこに重きを
置いて、またどういったレイアウトで進めるのかについ
て、構想を練って来ました。当初、対談形式で進めてい
こうと考えていましたが、事務局、そして理事の方々よ
りアドバイスをいただいたことで、青少年育成事業の中
でも近年行ってきた講演会に特化して、進めることとな

りました。特にスケジュール管理の点では、スケジュー
ル通りに進められず、皆様には度々ご心配をお掛けして
しまい申し訳ございませんでした。しかし最終的に、周
囲の方々のお力添えをいただきながら、自分が携わった
ものを納得できる形で発行することが出来たので、達成
感を感じることもでき、とても嬉しく思います。発行に
あたっては、ご協力をいただきました、専務、事務局長
をはじめ理事の方々、事務局メンバーの皆様には本当に
感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

◆事務局長：小関 幸一

広報誌「あゆみ」の発行に関して、皆様よりお力添えを
頂き感謝致しております。お陰様で発行に至ることがで
き、主務として動いて頂きました大泉次長、大変ありが
とうございました。また、理事役員・事務局メンバーに
も様々なご意見を頂きました、方向性に関して、何度も集
まり、検討・修正したことで発行次期が予定よりも時期
がずれてはしまいましたが、結果は大変良い形で発行す
ることが出来たと思います。誌面作成にあたり、ご協力
頂きました皆様、本当にありがとうございます。

◆専務理事：齋藤 憲幸

広報誌「あゆみ」の発行につきましては、理事役員の皆
様からは本当に多くのご意見をいただきありがとうございます。
また、主務として 1 年間尽力いただいた大泉
次長、本当にご苦勞様でした。当初より、内容、発行時
期が変更となりましたが、大泉次長の想いを形にしたあ
ゆみだったと感じます。紙面の作成にご協力いただいた
メンバーの皆様ありがとうございました。

ホームページ運営

1.事業概要

ホームページ及び Facebook ページ閲覧者への正確な情
報の発信を、各委員会と連携し運営する。

2016 年度のページをベースとし改良を加え、以下の修正
を行う。

①他団体とのリンクをバナーでつける。

②ホームページ更新方法、Facebook の活用、個人情報の
取り扱い・顔写真等の配慮に関するマニュアルについて
理事と各委員会担当者を対象に講習会等を行う。

③不適正な個人情報の使用が無いよう管理をする。

2.実施日時：通年

3.実施場所・会場：

講習会：大和不動産事務所

4.事業対象者

講習会：長井青年会議所メンバー

5.参加者募集方法：講習会：メール配信

6.決算総額：¥0

7.参加員数

◆内部

担当委員会：(5名)、その他メンバー：(22名)

◆外部

8.外部協力団体及び協力種別：なし

9.実施プログラム

2月20日(月)

各委員会の担当者対象にホームページ、Facebookに関する講習会を実施。

1月総会後

2017年度HPページ開設

<トップページ変更、理事長所信・組織図・事業報告書・事業計画書変更>

随時、各委員会・会議体・事務局より事業の案内・報告を掲載した。

10.引き継ぎ事項

・各委員会の担当者が中心となり、告知・報告を含め情報発信に取り組むこと。

・レポートの専門用語を理解することで、HP運営にやりがいやノウハウの蓄積や応用ができる。

11.各担当者所見

◆事務局長：小関 幸一

この度、ホームページ・facebook運営を通して、各委員会・会議体にて担当者の方に講習会から通年での情報発信頂きましたこと感謝したいと思います。きちんと、事業の告知や報告で活用することが出来ていたか、組織全体として取り組んでいたかどうか、情報発信に関して課題だと感じました。スマートフォン等で簡単に情報が取れる時代だからこそ、正確な情報を適時に発信していく必要があると思います。

◆専務理事：齋藤 憲幸

まずは、ホームページ運営にご協力いただいた委員会・会議体の皆様ありがとうございました。やはり課題として魅力的な発信が中々難しいということ、事務局からの声掛け等も足りなかったこともあり、こまめな記事の更新が出来なかったということがあったと思います。担当者任せではなく組織として発信していく意識付けが必要だと感じました。この課題をしっかりと次年度に引き継ぎ改善できるよう努めて欲しいと思います。

【出 向 報 告】

東北地区協議会ゼミナール委員会
委員 梅津壮一郎

出向報告

「志高く果敢に挑戦する覚悟と行動力を持ったLOMを牽引する人材育成」を基本方針のもと、開講式からはじまり、閉講式までの全5回のプログラムに参加しました。「追求力」、「知識力」、「巻き込む力」、「貢献力」、「LOMを牽引する豪傑な力」と今回学んだ5つの力はリーダーとしてLOMや様々な場面で力を発揮できる内容だったかと思います。東北各地を廻り、各講座を通じて、新たな仲間との出会いも沢山ありました。ゼミ生は非常に個性的な方が多く、JCや仕事等などの話をしていると大変刺激になりました。2018年度、理事長や地区役員などをされる方も多く、これから色々な場面で仲間と再会できるかと思うと、非常に楽しみでもあります。ゼミナール委員会に出向させて頂き、本当に良かったと思います。今後も長井JCからゼミナール委員会にメンバー出向されることを期待しております。このような素晴らしい機会を頂きました、樋口理事長をはじめメンバーの皆様に心より感謝申し上げます。

出向先活動開催日	内 容	場 所
2/11(土)	開講式	宮城県仙台市
基調講演		
演題『これからの世界で活躍するリーダー』		
講師：山元賢治様（株式会社コミュニカ 代表取締役）		
第1回講座・グループディスカッションなど		
4/15(土)～4/16(日)	第2回講座 グループディスカッションなど セミナー	山形県高畠町
「JCの価値と組織力、持続可能プロジェクトの意義」		
東北地区担当人材育成ヘッドトレーナー 山子泰典君（八戸JC）		
5/20(土)～5/21(日)	第3回講座 グループディスカッションなど 講演「リーダーとして常に問題意識を持つ必要性」	福島県郡山市
2011年度東北地区協議会 会長 高宮光敏先輩		
講演：「巻き込む力～リアリティと説得力～」		
一般財団法人 沖縄公共政策研究所 理事長 安里繁信氏		
7/15(土)～7/16(日)	第4回プログラム グループディスカッションなど 講演・対談 テーマ「貢献力」	岩手県盛岡市

株式会社VOLUME代表取締役 渡邊祐二氏

「地域問題の調査研究報告書」の作成

9/2(土) ～ 9/3(日)

閉校式・第5回プログラム

宮城県奥州市

グループディスカッションなど

山形ブロック協議会 監査担当役員

齋藤 繁喜

出向報告

2017 年度、山形ブロック協議会 監査担当役員として出向をさせていただきました。私にとって、卒業年度最後の出向ということもあり、JC 活動の集大成として相応しい素敵な一年間を送ることができました。本当にありがとうございました。

山形ブロック協議会の本会計、各委員会すべての事業において不備がないかどうか確認をする作業が多かったですが、回を重ねていくたびに資料も読みやすく丁寧にまとめられ、各委員長の皆さんの成長を感じながら、毎度スムーズな監査を行わせていただくことができました。また、役員会議や会員会議所会議での監査担当役員の講評という私自身の自己成長に繋がる機会も頂戴できましたことに心から感謝申し上げます。

結びとなりますが、「出向」は「仲間」という人生の宝物を手にすることができる素敵な機会であります。そんな宝物である仲間が県内各地、東北各地、全国各地にいたら素敵ではないでしょうか？皆様の益々のご活躍を心よりご祈念申し上げ、私からの所感とさせていただきます。本当にありがとうございました。

出向先活動開催日	内 容	場 所
2016 年 9 月 27 日	役員候補者会議	村山市
2016 年 10 月 14 日	役員候補者会議	村山市
2016 年 10 月 25 日	役員候補者会議	村山市
2016 年 11 月 13 日	会員会議所候補者会議	村山市
2016 年 11 月 16 日	役員候補者会議	村山市
2016 年 11 月 26 日	会員会議所候補者会議	新庄市
2017 年 1 月 18 日	役員会議	天童市
2017 年 1 月 20 日～23 日	京都会議	京都
2017 年 1 月 28 日	会員会議所会議/新春賀詞交歓会	村山市
2017 年 2 月 14 日	役員会議	尾花沢市
2017 年 2 月 25 日	会員会議所会議	寒河江市
2017 年 3 月 16 日	役員会議	東根市
2017 年 4 月 19 日	役員会議	酒田市
2017 年 4 月 22 日	監査担当役員セミナー	東京
2017 年 4 月 29 日	会員会議所会議	山辺町

2017年5月17日	役員会議	新庄市
2017年5月27日	会員会議所会議	山形市
2017年6月7日	監査	天童市
2017年6月24日・25日	山形ブロック大会	山辺町
2017年7月7日	監査	天童市
2017年7月11日	役員会議	村山市
2017年7月21日	会員会議所会議	横浜
2017年7月22日	サマーコンファレンス	横浜
2017年7月27日	監査	天童市
2017年8月26日	監査	花巻市
2017年9月13日	役員会議	長井市
2017年9月23日	会員会議所会議	米沢市
2017年10月13日	山形県青年3団体トップ集会	天童市
2017年10月25日	山形ブロック50周年記念祝賀会	山形市
2017年10月28日	会員会議所会議	新庄市
2017年11月15日	役員会議	上市市
2017年11月16日	監査	仙台市
2017年11月25日	会員会議所会議	大石田町
2017年11月25日	山形ブロック協議会卒業式	村山市

山形ブロック協議会 地域経済連携委員会
委員 梅津 壮一郎

出向報告

今回、地域経済連携委員会が企画する多くのプログラムに参加させていただき、多くの気づきを得ることが出来ました。特に豪傑セミナーでは、鹿又先輩・小野寺先輩というJCの中でも非常に豪傑な方で、セミナーは心を揺さぶる素晴らしい内容でした。ぜひ、メンバーの皆様にも講師の熱い想いを拝聴して欲しかったのですが、残念ながら長井JCからの参加者が少なく、私の声掛けが不足していたと反省しているところです。

今回、出向という素晴らしい機会を頂きましたこと感謝申し上げます。

出向先活動開催日	内 容	場 所
1/28(土)	第1回委員会	村山市
2/16(木)	第2回委員会	寒河江市
2/25(土)	第1回豪傑セミナー	寒河江市

演題：今こそ、熱意、情熱あふれるリーダーとなれ！

わが想い。想いは事を成す

講師：鹿又源州先輩

3/21(火)	第 3 回委員会	南陽市
5/23(火)	第 4 回委員会	上山市
6/12(月)	第 5 回委員会	寒河江市
6/21(水)	第 6 回委員会	山辺町
6/24(土)	山形ブロック大会やまのべ大会	山辺町

第 2 回豪傑セミナー

演題：自己成長を求め一歩踏み出そう！

「一期一会」の覚悟を持って

講師：小野寺正人先輩

6/25(日)	山形ブロック大会やまのべ大会	山辺町
	メインフォーラム	

「近未来へのナビゲート～人口知能が世界を変える！～

講師：竹内薫氏

7/18(火)	第 7 回委員会	南陽市
9/23(土)	第 3 回豪傑セミナー	米沢市

現役 J C メンバーによる座談会

テーマ：『J C の魅力を語り合おう！』

出演者：若村 光司君（酒田 J C）原田 勲君（村山 J C）

岩田 雄治君（山形 J C）本多 作之助君（米沢 J C）

10/13(金)	山形県青年 3 団体トップ集会	天童市
	《参加者》 県内商工会会議所青年部、県連会 役員	
	県内商工会青年部、県連合 役員 など	

山形ブロック協議会 当事者意識醸成委員会
委員 大泉 紀也

出向報告

今回、昨年度のアカデミー委員会への出向に続いての出向ということで、当事者意識醸成委員会へ出向させていただきました。最初に出向のお話をいただいた時には、難しそうだけれど自分にも出来るのだろうか、という不安もありましたが、自己の成長を含め、出向させていただくこととなりました。

全て参加することは叶いませんでしたが、3月18日には、天童市総合福祉センターで、自らが憲法について考え、選択するための学びの場として、青年憲法セミナーが開催されました。他の LOM の方々と議論をしながら班としての考えをまとめていくのは、自分の考えを正しく相手に伝えなければならないという点でも、とても勉強になりました。4月23日に遊学館で行われた「全国一斉！国民討論会 やまがた大会」では、私達が主権者として現行憲法についてともに考え、解釈や主張の違いを超えて語り合うことでこの国の未来をともに描いていくことを目指して開催されました。普段何気なくニュースで

聞いていた、現行憲法に緊急事態要項を創設すべきか、という問題についても自分達で当事者意識を持って考え自分の考えを発することで、様々な人の考え・意見を聞くことを通して、自分の視野も広がったように感じます。また、6月25日の山形ブロック大会やまのべ大会では、「みらいく」で、「民主主義」について子供達と共に模擬選挙を行いました。模擬選挙を通して、参加していた子供達にも興味を持ってもらうことが出来たのでは、と思います。また、その後行われた徳育ゼミナールでは、”未来へのやくそく”や”ありがとうを探してみよう”を受講して家族などの自分の身の周りの人に対して、日々の感謝の気持ちを改めて強く実感しました。

下半期はなかなか出席することが叶いませんでしたが、委員会の会議や事業に参加した際には、普段の生活で経験することの出来ない貴重な経験をすることが出来ました。この経験を通して、今後の自分自身の成長に繋げていきたいです。長井 JC から出向させて下さった樋口理事長をはじめ、長井青年会議所のメンバーに感謝申し上げると共にお世話になりました当事者意識醸成委員会の方々にも感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

出向先活動開催日	内 容	場 所
1月28日	第一回委員会(自己紹介、年間スケジュール、他)	しょう葉プラザ研修室
2月21日	第二回委員会(3月青年憲法セミナー事業について、 4月憲法事業について、憲法のビデオ学習、他)	東根 JC 会館
3月18日	青年憲法セミナー	天童市総合福祉 センター
4月23日	「全国一斉！国民討論会 やまがた大会」	遊学館
6月25日	徳育ゼミナール	山辺町民総合体育館

山形ブロック協議会 ブロック大会運営委員会 委員 小林 和正

出向報告

前年に引き続き、ブロック協議会への出向を承り、まずは樋口理事長はじめメンバーの皆様に御礼申し上げます。今回はブロック大会運営委員会への出向をさせて頂きました。ブロック大会は青年会議所運動最大の発信の場といわれており、その規模大きさを私自身参加して 感じていたため、私に務まるだろうかという気持ちが当初ありました。

実際に委員会に参加すると、時間がない中で決めなければいけないことは数多くあり、非常に大変な事業だと感じました。特に私が配属になりました「AGASKE マルシェ」部会については、今までのたからいちを廃止し、地域の方々とともに主幹地域の魅力を発信することで各地域の人々が地域の見直しや魅力につなげ、愛郷心や地域力の向上につなぐ、重要な事業でした。前年踏襲できない為、手探りで進めていく中で当初これはかたちになるのか感じましたが、副委員長はじめ部会メンバーや主管 LOM である山辺 JC のメンバーの力で当日素晴らしい設えが出来たと思っています。

今回他の LOM に頻繁に伺う機会の中で、出向メンバーや山辺 JC の皆様と出会い、1 つの目標に向かって邁進できたことは私の宝物になりました。この経験をお世話になりました各 LOM のメンバーや長井青年会議所に今後還元していくことをお約束致しまして私の所感とさせていただきます。

出向先活動開催日	内 容	場 所
2017/1/28	第 1 回委員会	村山市 甕葉プラザ会議室
2017/2/7	第 2 回委員会	山辺町 JC ルーム
2017/2/13	部会	山辺町 JC ルーム
2017/2/22	第 3 回委員会	山辺町 JC ルーム
2017/2/28	部会	山辺町 JC ルーム
2017/4/5	第 4 回委員会	天童市 天童タワー
2017/4/10	部会	山辺町 JC ルーム
2017/5/2	キャラバン	東根市 JC ルーム
2017/5/11	第 6 回委員会	南陽市 JC ルーム
2017/5/16	キャラバン	尾花沢市 JC ルーム
2017/5/25	部会	山辺町
2017/6/1	キャラバン	南陽市 JC ルーム
2017/6/1	キャラバン	長井市 JC ルーム
2017/6/7	部会	山辺町 JC ルーム
2017/6/12	事前説明会・委員会	山辺町 緑ヶ丘コミュニティセンター
2017/6/19	全体委員会	山辺町 JC ルーム
2017/6/24	ブロック大会 1 日目	山辺町
2017/6/25	ブロック大会 2 日目	山辺町
2017/6/29	第 7 回委員会	山辺町 JC ルーム

山形ブロック協議会 やまがた協働運動実践委員会
委員 影山 孝史

出向報告

やまがた協働運動実践委員会ではボリュームのある各事業に委員会メンバーそれぞれが協力的に参加していました。もう少し参加協力できると考えていた私でしたが、時間の調整ができず参加できない時も委員長や幹事には温かく寄り添っていただき 50 周年記念誌の作成にも微力ながら協力することができました。また、長井 JC メンバーや地域に多大なご協力をいただいたふるさと OMO I Y A R I プロジェクトや、理事長と酒田まで JC 杯少年少女サッカー大会の準備に行ったことは「山形のために」行動できた忘れることができない特別な思いを感じる事ができました。このような貴重な出向の機会をいただき誠にありがとうございました。

出向先活動開催日	内 容	場 所
第 1 回 1 月 28 日	事業計画確認 職務文書の確認など	村山
第 2 回 2 月 2 日	OMO I Y A R I プロジェクトサッカー大会について	山辺
第 6 回 4 月 7 日	U N S D G s 認知向上プログラムについて	新庄
第 8 回 5 月 12 日	ふるさとOMO I Y A R I プロジェクトについて	山辺
6 月 3 日	J C 杯少年少女サッカー大会	酒田
第 20 回 9 月 11 日	50 周年記念祝賀会について	山辺
第 21 回 9 月 19 日	50 周年記念誌について	山辺

山形ブロック協議会 アカデミー委員会 委員 小松 雄一

出向報告

アカデミー委員会では J C に入会して 1. 2 年目を主な対象とし、合計 5 回のプログラムがありました。

私は、仕事等で都合がつかずなかなか参加することができず、第 1 回と第 4 回プログラムのみの参加となり全てのプログラムに参加できなかったのが心残りです。

第 4 回プログラムでは、酒田港周辺の待ち歩きを行い、酒田でまちづくりに関わる方を講師に迎え講演をして頂きました。普段は酒田に行くこともほとんど無いので新鮮な刺激を受けることができました。また、プログラムを通して他のロムの人と色々と話すことができ、交流を広げることができました。

アカデミー委員会は J C に入会したばかりの方が多いので同じような立場で話すことができ、とても楽しく活動できました。また、アカデミー委員会の委員長には長井まできて頂きアカデミーのメンバーで飲んだりしました。委員長の行動力はすばらしく、まさに豪傑とよぶにふさわしい尊敬できる方でした。アカデミーで出会うことができた仲間をこれからも大事にしていきたいです。

出向先活動開催日	内 容	場 所
2017 年 1 月 28 日	・アカデミー委員会開講式及び第 1 回アカデミープログラ	・村山市民会館
2017 年 4 月 15 日	・アカデミー委員会第 2 回プログラム	・上山市五十番食堂
2017 年 6 月 25 日	・アカデミー委員会 第 3 回アカデミープログラ	・山辺町民総合体育館

2017年8月26日27日

・アカデミー委員会 第4回アカデミープログラム・【第1部】 山形県酒田海洋センター講堂・酒田市周辺【第2部・第3部】 下日技神社斎館【第4部】 酒田市中町にぎわい健康プラザ

2017年10月28日

・アカデミー委員会第5回プログラム及び閉講式・新庄市民文化会館

山形ブロック協議会 アカデミー委員会
委員 渋谷 祥平

出向報告

この度、アカデミー委員会に出向させていただき、多くの仲間とともに、さまざまな活動に取り組めたことは、私にとって大変貴重な経験になりました。1月から「豪傑」となるべく始まった委員会活動は、日を追うごとに自分の成長を実感することができる内容となっていました。各プログラムは、青年会議所の諸先輩方や外部講師による講話など、JC活動だけではなく、日頃の生活にも活かせるような内容でした。また、プログラムに向けて行われた各塾会議では、始めの頃こそ初対面のメンバーばかりで、ほとんど意見が出ないことが多かったのですが、回数を重ねていく度に、積極的に意見が出るようになり、私自身も自分の主張を伝えられるようになったと感じています。

この1年間の委員会活動で得た経験や仲間との絆を大切にしながら、LOMでの活動や私生活にも活かしていくことを約束し、アカデミー委員会の活動における私の所感とさせていただきます。

出向先活動開催日	内 容	場 所
1月28日	開講式・第1回プログラム	村山市 甕葉プラザ
2月13日	第2回塾会議	天童市 農業訓練センター
3月21日	第3回塾会議	寒河江市 技術交流プラザ
4月15.16日	第2回プログラム	上山市 三友エンジニア体育文化センター
4月24日	第4回塾会議	新庄市 スナック&喫茶 Venus
5月12日	対話術・親道セミナー	山形市 霞城セントラル
5月29日	第5回塾会議	東根市 東根地域職業訓練センター
6月19日	第6回塾会議	寒河江市 技術交流プラザ
6月24.25日	第3回プログラム	山辺町 緑ヶ丘コミュニティーセンター
7月24日	第7回塾会議	村山市 村山青年会議所会館
8月26.27日	第4回プログラム	酒田市 市街地・海洋センター
9月26日	第8回合同塾会議	天童市 農業訓練センター
10月19日	第9回合同塾会議	新庄市 新庄市民文化会館
10月28日	閉講式・第5回プログラム	新庄市 新庄市民文化会館

山形ブロック協議会 アカデミー委員会
委員 小松 祐一郎

出向報告

アカデミー委員会は、J C 入会 3 年未満の会員が対象となる委員会であり、私も昨年出向させて頂きました。

まず、これだけたくさんの L O M があり、たくさんの人たちがそれぞれの地域で活躍されている事、J C の規模の大きさに驚きを感じました。

また、入会年度が 3 年未満の会員が対象と言う事もあり、共有できる情報も多く、楽しく参加させて頂きました。

特に委員会をオトコギ塾、ガムシャラ塾にわけ、それぞれの担当月には自分たちで企画・設営等をさせて頂き、貴重な経験をさせて頂きました。

そして「仲間」が増えたこと、これが最大のメリットだと感じます。

この経験を自分の L O M に持ち帰り少しでも J C 活動に貢献できればと思います。

出向先活動開催日	内 容	場 所
2017.1.28	開講式	村山市甕葉プラザ
2017.4.15	第 2 回プログラム	三友エンジニア体育文化センター
2017.6.24	第 3 回プログラム	山辺町民総合体育館
2017.8.26/27	第 4 回プログラム	酒田
2017.10.28	閉校式	新庄市民文化会館

2017年度 貸借対照表(案)

2017年12月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差異
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	595,221	453,731	141,490
未収金	36,000	62,000	-26,000
未収会費	288,000	468,000	-180,000
流動資産合計	919,221	983,731	-64,510
2.固定資産			
(1)特定資産			
事業実施積立金	865,174	864,958	216
特別積立金	87,435	87,414	21
地域振興積立金	500,000	500,000	0
災害支援寄付金	3	3	0
特定資産合計	1,452,612	1,452,375	237
固定資産合計	1,452,612	1,452,375	237
資産合計	2,371,833	2,436,106	-64,273
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	0	0	0
前受金	10,500	0	10,500
流動負債合計	10,500	0	10,500
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	10,500	0	10,500
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	2,361,333	2,436,106	-74,773
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	2,361,333	2,436,106	-74,773
負債及び正味財産合計	2,371,833	2,436,106	-64,273

2017年度 貸借対照表内訳表(案)

2017年12月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1.流動資産					
現金預金	595,221	0	0		595,221
未収金	0	0	36,000		36,000
未収会費	196,200	0	91,800		288,000
流動資産合計	791,421	0	127,800		919,221
2.固定資産					
(1)特定資産					
事業実施積立金	865,174	0	0		865,174
特別積立金	87,435	0	0		87,435
地域振興積立金	500,000	0	0		500,000
災害支援寄付金	3	0	0		3
特定資産合計	1,452,612	0	0		1,452,612
固定資産合計	1,452,612	0	0		1,452,612
資産合計	2,244,033	0	127,800		2,371,833
II 負債の部					
1.流動負債					
未払金	0	0	0		0
前受金	10,500	0	0		10,500
流動負債合計	10,500	0	0		10,500
2.固定負債					
固定負債合計	0	0	0		0
負債合計	10,500	0	0		10,500
III 正味財産の部					
1.指定正味財産					
寄付金	0	0	0		0
指定正味財産合計	0	0	0		0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2.一般正味財産	2,233,533	0	127,800		2,361,333
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	2,233,533	0	127,800		2,361,333
負債及び正味財産合計	2,244,033	0	127,800		2,371,833

公益社団法人長井青年会議所
2017年度正味財産増減計算書 決算(案)
2017年1月1日から2017年12月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	
特定資産受取利息	0	0	0	
受取入会金	20,000	20,000	0	
受取入会金	20,000	20,000	0	¥10,000×2名(新規会員数)
受取会費	2,540,000	2,705,000	△ 165,000	
正会員会費	2,460,000	2,625,000	△ 165,000	¥90,000×24名(年初会員数)+年度内入会者分¥82,500×1名+¥30,000×1名+¥7,500×1名+市役所メンバ－¥90000×2名
特別会員会費	40,000	40,000	0	¥20,000×2名(卒業者より)
賛助会員会費	40,000	40,000	0	¥20,000×2名(長井市長、長井商工会議所会頭より)
その他会費	0	0	0	
事業収益	41,000	175,000	△ 134,000	
登録料収益	41,000	175,000	△ 134,000	JC杯中学野球大会登録料¥20,000:¥5,000×4校 4月例会登録料¥21,000: ¥1,000×21名
広告料収益	0	0	0	
販売収益	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
受取補助金等	740,000	991,000	△ 251,000	
地方公共団体補助金	0	0	0	
民間補助金	120,000	371,000	△ 251,000	講演会 補助金:¥120,000
地方公共団体助成金	620,000	620,000	0	夢灯助成金 ¥600,000 フラワーボランティア謝礼金: ¥20,000
民間助成金	0	0	0	
受取負担金	0	15,000	△ 15,000	
受取負担金	0	15,000	△ 15,000	
受取寄付金	535,686	1,074,352	△ 538,666	
受取寄付金	535,686	1,074,352	△ 538,666	夢灯企業協賛金¥528,000: ¥3,000×176口、JCカード還元金¥7,686
受取寄付金振替額	0	0	0	
雑収益	244	174	70	
受取利息収益	244	174	70	預金利息 ¥244
その他の雑収益	0	0	0	
経常収益計	3,876,930	4,980,526	△ 1,103,596	
(2) 経常費用				
事業費	3,184,652	4,014,534	△ 829,882	
地域開発事業	1,447,976	2,179,076	△ 731,100	
青少年育成事業	914,028	1,013,176	△ 99,148	
公益事業共通	242,110	284,955	△ 42,845	
内部例会及び会員交流系事業	276,342	149,347	126,995	
広報系事業	235,488	279,272	△ 43,784	
その他組織運営に関する事業	68,708	108,708	△ 40,000	
収益事業等共通	0	0	0	
科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
管理費	767,051	906,621	△ 139,570	
役員報酬	0	0	0	
給料手当	0	0	0	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	25,592	35,592	△ 10,000	香典・弔電・花代: 香典 ¥10,000花代 ¥15,000弔電 ¥592(小松家)
会議費	5,400	5,400	0	8月総会会場費 ¥5,400
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	5,075	5,257	△ 182	送料、切手代、ゆうメール: ¥5,075
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	36,570	55,059	△ 18,489	スローガン看板: ¥18,000、会員ネームプレート・バッジ: ¥14,200、コピー代: ¥920、ゴム印代: ¥3,250
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	148,164	147,793	371	手帳: ¥117,180、年賀状印刷ハガキ代: ¥30,984
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	0	0	0	
賃借料	20,000	20,000	0	JCルームの賃借料 ¥240,000: ¥20,000×12ヶ月
保険料	9,450	9,000	450	ボランティア活動保険: ¥350×24名(年初会員数)+ ¥350×3名
委託費	135,108	135,108	0	長井商工会議所事務員 ¥432,000: 1ヶ月 ¥36,000
租税公課	600	600	0	ホームページ作成・更新、ホスティング料等 ¥110,160 合計: ¥542,160
			0	勝本代: ¥600

支払負担金	300,800	348,895	△ 48,095	JCI負担金¥32,560: ¥1,165×24名(年初会員数)+¥1,150×4名(新規会員数) 日本JC負担金¥167,500: ¥30,000(基本額)+¥5,000×24名(年初会員数)+¥5,000×3名+¥2,500×1名(新規会員数) 地区協議会員負担金¥55,500: ¥5,000(基本金)+¥1,500×24名(年初会員数)+¥1500×3名(新規会員数)+¥10,000×1名(ゼミナル委員出向者数) ブロック協議会員負担金¥160,000: ¥10,000(基本金)+¥5,000×24名(年初会員数)+¥5,000×3名(新規会員数)+¥5,000×3名(アカデミー委員出向者数) 国際協力資金¥51,100: ¥1,825×24名(年初会員数)+¥1,825×4名(新入会員) 日本JC出向者負担金¥0: ¥20,000(基本金)×0名 We Believe購読料¥76,250: ¥3,000×24名(年初会員数)+¥1,500×3名+250×1名(新規会員数)-250×2名(退会会員数) JC支払負担金総計: ¥542,970
支払寄付金	0	0	0	
支払利息	0	0	0	
交際費	63,820	117,605	△ 53,785	関係団体年会費、電報他:¥63,820
雑費	16,472	26,312	△ 9,840	残高証明手数料: ¥1,944、納税証明手数料: ¥1,200、振込手数料: ¥3,600、パッチネーム送料: ¥1,728、京都會議登録料: ¥8,000
経常費用計	3,951,703	4,921,155	△ 969,452	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 74,773	59,371	△ 134,144	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 74,773	59,371	△ 134,144	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 74,773	59,371	△ 134,144	
一般正味財産期首残高	2,436,106	2,376,735	59,371	
一般正味財産期末残高	2,361,333	2,436,106	△ 74,773	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
・ ・ ・ ・ ・	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	2,361,333	2,436,106	△ 74,773	

公益社団法人長井青年会館所
2017年度正味財産増減計算書(事業区分単位) 決算内訳表
平成29年1月1日から平成29年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合 計
	公1 地域開発事業	公2 青少年育成事業	共 通	小 計	他1 内部の会及び 会員交流系事業	他2 広報系事業	他3 その他組織運営 に関する事業	共 通	小 計			
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入金金	0	0	20,000	20,000	0	0	0	0	0	0	0	20,000
受取入金金	0	0	20,000	20,000	0	0	0	0	0	0	0	20,000
受取会費	299,976	774,028	147,337	1,221,341	255,342	235,488	68,708	0	559,538	759,121	0	2,540,000
正会員会費	299,976	774,028	107,337	1,181,341	255,342	235,488	68,708	0	559,538	719,121	0	2,460,000
特別会員会費	0	0	20,000	20,000	0	0	0	0	0	20,000	0	40,000
賛助会員会費	0	0	20,000	20,000	0	0	0	0	0	20,000	0	40,000
その他会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	0	20,000	0	20,000	21,000	0	0	0	21,000	0	0	41,000
登録料収益	0	20,000	0	20,000	21,000	0	0	0	21,000	0	0	41,000
広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
販売収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	620,000	120,000	0	740,000	0	0	0	0	0	0	0	740,000
地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民間補助金	0	120,000	0	120,000	0	0	0	0	0	0	0	120,000
地方公共団体助成金	620,000	0	0	620,000	0	0	0	0	0	0	0	620,000
民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	528,000	0	0	528,000	0	0	0	0	0	7,686	0	535,686
受取寄付金	528,000	0	0	528,000	0	0	0	0	0	7,686	0	535,686
受取寄付金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	244	0	244
受取利息収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	244	0	244
その他の雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	1,447,976	914,028	167,337	2,529,341	276,342	235,488	68,708	0	580,538	767,051	0	3,876,930
(2) 経常費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費	1,447,976	914,028	242,110	2,604,114	276,342	235,488	68,708	0	580,538	0	0	3,184,652
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	70,900	0	0	0	70,900	0	0	70,900
会議費	0	0	0	0	8,910	0	0	0	8,910	0	0	8,910
旅費交通費	0	111,036	0	111,036	0	0	0	0	0	0	0	111,036
通信運搬費	7,610	1,400	0	9,010	0	16,122	0	0	16,122	0	0	25,132
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	607,367	166,790	0	774,157	0	580	0	0	580	0	0	774,737
修繕費	32,000	0	0	32,000	0	0	0	0	0	0	0	32,000
印刷製本費	335,010	190,643	0	525,653	12,510	73,485	0	0	85,995	0	0	611,648
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	140,000	144,360	0	284,360	28,182	20,000	20,000	0	68,182	0	0	352,542
保険料	0	0	0	0	2,100	0	0	0	2,100	0	0	2,100
謝礼金	0	176,601	0	176,601	29,631	0	0	0	29,631	0	0	206,232
租税公課	0	0	0	0	3,369	0	0	0	3,369	0	0	3,369
支払負担金	0	0	242,110	242,110	0	0	0	0	0	0	0	242,110
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	208,848	119,448	0	328,296	120,740	125,301	48,708	0	294,749	0	0	623,045
有価証券運用損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	117,141	3,750	0	120,891	0	0	0	0	0	0	0	120,891
管理費										767,051	0	767,051
役員報酬										0	0	0
給料手当										0	0	0
退職給付費用										0	0	0
福利厚生費										25,592	0	25,592
会議費										5,400	0	5,400
旅費交通費										0	0	0
通信運搬費										5,075	0	5,075
減価償却費										0	0	0
消耗什器備品費										0	0	0
消耗品費										36,570	0	36,570
修繕費										0	0	0
印刷製本費										148,164	0	148,164
燃料費										0	0	0
光熱水料費										0	0	0
賃借料										20,000	0	20,000
保険料										9,450	0	9,450
委託費										135,108	0	135,108
租税公課										600	0	600
支払負担金										300,800	0	300,800
支払寄付金										0	0	0
支払利息										0	0	0
交際費										63,820	0	63,820
雑費										16,472	0	16,472
経常費用計	1,447,976	914,028	242,110	2,604,114	276,342	235,488	68,708	0	580,538	767,051	0	3,951,703

正味財産増減計算書 決算内訳表 (事業単位)
2017年1月1日から2017年12月31日まで

（单位：元）

日 日										（单位：元）									
分科目核算数据																			
科目名称		科目代码		科目名称		科目代码		科目名称		科目代码		科目名称		科目代码		科目名称		科目代码	
一级科目	二级科目	一级科目	二级科目	一级科目	二级科目	一级科目	二级科目	一级科目	二级科目	一级科目	二级科目	一级科目	二级科目	一级科目	二级科目	一级科目	二级科目	一级科目	二级科目
1.05.07.1	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.2	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.3	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.4	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.5	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.6	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.7	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.8	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.9	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.10	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.11	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.12	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.13	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.14	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.15	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.16	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.17	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.18	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.19	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.20	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.21	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.22	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.23	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.24	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.25	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.26	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.27	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.28	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.29	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.30	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.31	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.32	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.33	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.34	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.35	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.36	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.37	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.38	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.39	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.40	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.41	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.42	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.43	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.44	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.45	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.46	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.47	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.48	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.49	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.50	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.51	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.52	47.157	45.684	199.448	447.978	293.128	40.652	42.000	340.000	199.448	914.028	191.428	242.116	2.604.114	50.000	4.472	35.100	0	81.700	4.510
1.05.07.																			

公益社団法人 長井青年会議所
2017 年度財務諸表に対する注記（案）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当無し。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当無し。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当無し。

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当無し。

(4) 引当金の計上基準

該当無し。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

該当無し。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当無し。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
事業実施積立金	864,958	216	0	865,174
特別積立金	87,414	21	0	87,435
地域振興積立金	500,000	0	0	500,000
災害支援寄付金	3	0	0	3
小 計	1,452,375	0	0	1,452,612
合 計	1,452,375	0	0	1,452,612

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
事業実施積立金	865,174	0	865,174	0
特別積立金	87,435	0	87,435	0
地域振興積立金	500,000	0	500,000	0
災害支援寄付金	3	0	3	0
小 計	1,452,612	0	1,452,612	0
合 計	1,452,612	0	1,452,612	0

6. 担保に供している資産

該当無し。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当無し。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当期債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当期債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	36,000	0	36,000
未収会費	288,000	0	288,000
合 計	324,000	0	324,000

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当無し。

10. 期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当無し。

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
地方公共団体助成金						
みんなで灯そう夢灯	長井市	0	600,000	600,000	0	
事業助成金	観光協会					
フラワーボランティア	長井市	0	20,000	20,000	0	
事業助成金						
民間補助金						
長井市 PTA 連合会補助金	長井市 PTA 連合会	0	50,000	50,000	0	
まちづくり	長井市まちづくり	0	70,000	70,000	0	
青少年育成市民会議	青少年育成市民会議					
合 計		0	740,000	740,000	0	

1 2. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当無し。

1 3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業実施による振替額	0
合 計	0

1 4. 関連当事者との取引の内容

該当無し。

1 5. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当無し。

1 6. 重要な後発事象

該当無し。

17. その他

該当無し。

2017 年度附属明細書（案）

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載。

2. 引当金の明細

該当無し。

2017年度 財産目録(案)

2017年12月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	25,310
	預金	普通預金 山形銀行長井支店 口座番号 0010707	運転資金として	570,061
		普通預金 山形中央信用組合本店 口座番号 1417583	運転資金として	87
		普通預金 きらやか銀行長井支店 口座番号 100960	運転資金として	0
		普通預金 荘内銀行長井支店 口座番号 149318	運転資金として	0
	未収金	菅原純一君2013年度ブロック大会登録料(¥3,000)	2013年度県大会登録料未収金	36,000
		菅原純一君2014年度ブロック大会登録料(¥3,000)	2014年度県大会登録料未収金	
		菅原純一君2014年度フォーラム登録料(¥7,000)	2014年度地区大会登録料未収金	
		菅原純一君2015年度ブロック大会登録料(¥3,000)	2015年度県大会登録料未収金	
	未収会費	菅原純一君2015年度全国大会登録料(¥10,000)	2015年度全国大会登録料未収金	288,000
菅原純一君2015年度50周年特別協賛金(¥10,000)		2015年度周年特別協賛金未収金		
菅原純一君2013年度分(¥108,000)		2013年度分会費未収金		
菅原純一君2014年度分(¥90,000)		2014年度分会費未収金		
菅原純一君2015年度分(¥90,000)				2015年度分会費未収金
流動資産合計				919,458
(固定資産)				
特定資産	事業実施積立金	定期預金 山形中央信用組合本店 口座番号 00008910	公益目的事業会計の収支決算に 損失が生じたとき、損失額の補填を 目的とする。	864,958
	特別積立金	定期預金 山形銀行長井支店 口座番号 3033050068	公益目的事業会計の収支決算に 損失が生じたとき、損失額の補填を 目的とする。	87,414
	地域振興積立金	有価証券	山形鉄道(株)の有価証券で、 地域振興を目的とする。	500,000
	災害支援寄付金	普通預金 山形銀行長井支店 口座番号 3129454	災害支援事業に充てる目的で、 受け入れた寄付金。	3
固定資産合計				1,452,375
資産合計				2,371,833
(流動負債)				
	前受金	小松祐一郎君2018年度ブロック大会登録料	2018年度ブロック大会登録料預かり	3,000
		小松祐一郎君2018年度年会費(1か月分)	2018年度年会費(1か月分)預かり	7,500
流動負債合計				10,500
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				10,500
正味財産				2,361,333

公益社団法人長井青年会議所
2017年度委員会別事業費収支計算書 決算

(単位:円)

事業名称	事業区分	当年度		
		事業費	事業別収入	事業費繰入収入
まちみらい委員会				
ながい寺子屋	公2	289,128	0	289,128
講演会	公2	340,000	120,000	220,000
第26回JC杯中学野球大会	公2	43,452	20,000	23,452
ふるさとOMOIYARIプロジェクト	公1	47,157	20,000	27,157
長井駅周辺整備事業	公1	45,494	0	45,494
2月例会障がい者セミナー	他1	4,510	0	4,510
小計		769,741	160,000	609,741

(単位:円)

事業名称	事業区分	当年度		
		事業費	事業別収入	事業費繰入収入
夢灯特別会議				
新春賀詞交歓会	他2	19,987	0	19,987
地域活性化事業「みんなで灯そう夢灯」	公1	1,155,877	1,128,000	27,877
3月例会他団体交流会	他1	9,820	0	9,820
小計		1,185,684	1,128,000	57,684

(単位:円)

事業名称	事業区分	当年度		
		事業費	事業別収入	事業費繰入収入
事務局				
次年度理事長候補者所信(案)発表例会	他1	4,472	0	4,472
置賜4JC合同例会	他1	50,000	0	50,000
4月例会会員交流例会	他1	35,100	21,000	14,100
卒業式	他1	81,700	0	81,700
広報誌「あゆみ」	他2	146,793	0	146,793
ホームページ運営	他2	0	0	0
小計		318,065	21,000	297,065

合計	2,273,490	1,309,000	964,490
----	-----------	-----------	---------

※事業区分について、公1＝地域開発事業、公2＝青少年育成事業、他1＝内部例会及び会員交流系事業、他2＝広報系事業、他3＝その他組織運営に関する事業

監 査 報 告 書

公益社団法人 長井青年会議所

理事長 樋口 和哉 殿

2017年1月1日から2017年12月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて計算書類の正当性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し理事からの報告を聴取し、関係種類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 正味財産増減計算書・貸借対照表及び財産目録は会計帳簿の金額と一致し法人の終始状況及び財産状態を正しく表示しているものと認められる。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認められる。
- (3) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認められる。

以上

2018年 1月 11日

公益社団法人 長井青年会議所

監事

齋藤 繁喜



備 品 目 録

[2017 年 12 月 31 日現在]

1、木制書（89 年度卒業記念寄贈）	1 台
2、演台（90 年度卒業記念寄贈）	1 台
3、黒板（90 年度卒業記念寄贈）	1 台
4、ネームプレートキャリーバック	1 台
5、スチール書庫	3 台
6、書類（天童寺派館長関牧翁師書他）	1 額
7、ゴング（米沢 J C 寄贈）	1 式
8、野球ユニフォーム	10 着
9、J C 法被	26 着
10、J C 網領版（新潟 J C 寄贈）	1 式
11、腕章	19 本
12、CD（国家、J C ソング他）	1 枚
13、J C ジャンパー	25 着
14、入会認定書	1 額
15、日本青年会議所新聞（縮刷版）Vol. 1～3	1 式
16、祭事用テント（95 年度卒業記念寄贈）	1 張
17、拡声器（96 年度卒業記念寄贈）	1 台
18、例会場看板（97 年度卒業記念寄贈）	1 枚
19、プレジデンシャルリース（98 年度卒業記念寄贈）	1 式
20、国旗、J C 旗（99 年度卒業記念寄贈）	1 式
21、デジタルカメラ（00 年度卒業記念寄贈）	1 台
22、P C カード	1 枚
23、I C レコーダー（04 年度卒業記念寄贈）	1 台
24、プレジデンシャルリース J C I マーク変更の為（06 年度卒業記念寄贈）	1 式
25、ハンマー J C I マーク変更の為（06 年度卒業記念寄贈）	1 台
26、J C 旗 J C I マーク変更の為（06 年度卒業記念寄贈）	1 式
27、J C ゴング J C I マーク変更の為マーク部分のみ（06 年度卒業記念寄贈）	1 式
28、デジタルビデオ	1 台
29、ホワイトボード	1 台
30、テント	3 張
31、プロジェクター	1 台
32、スクリーン	1 台
33、誘導棒（米沢 J C 寄贈）	6 本
34、拡声器（米沢 J C 寄贈）	1 台